

目 次

1. マグネット.....	2
(1) マグネットのひな形を開く	2
(2) マグネットのひな形を USB メモリーに保存する.....	5
(3) 画像を挿入する.....	10
(4) 文字列の折り返しを設定する	14
(5) 画像を移動する.....	17
(6) 画像の大きさを変更する	19
(7) 画像をコピーする.....	21
(8) PDF 形式で保存する.....	29
(9) 黒枠のガイドを消す	35
2. ストラップ.....	39
(1) ストラップの作成準備をする	39
(2) 画像をトリミングする	42
(3) ストラップの印刷.....	53

予非天下見本

マグネットにチャレンジしてみよう！



ウメさん「先生。この前、孫と買い物に行ったの。
冷蔵庫につける、かわいいマグネットを
楽しそうに探してたわ。」

くじら先生「お孫さんと買い物ですか～。いいですね。
ウメさん、パソコンでマグネットが作れるんですよ。」

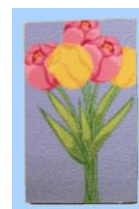
ウメさん「へえ～！マグネットを作ることができるのね。
ぜひ作って孫にプレゼントしたいわ。でも難しそうね。」

くじら先生「大丈夫ですよ。マグネットのひな形を用意していますので、イラストや
写真を入れるだけで簡単に作れます。」

ウメさん「孫がよろこぶわ。」

くじら先生「はい。では、さっそくお孫さんにプレゼントするマグネットを作りましょ
う！」

【完成例】



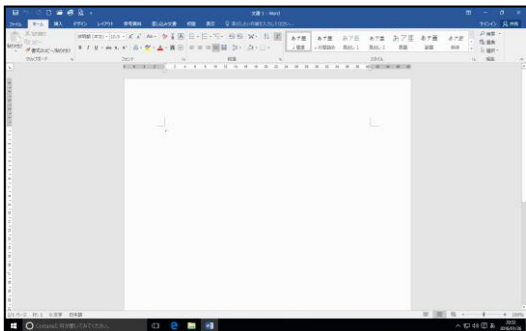
1. マグネット

(1) マグネットのひな形を開く

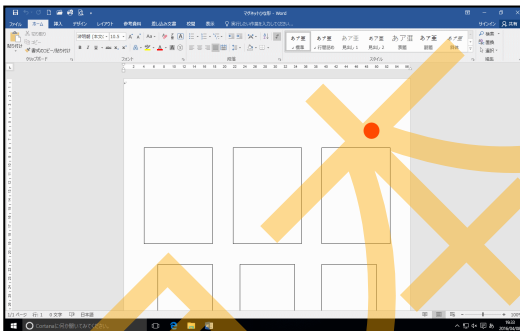
マグネットを作成するために、まずはマグネットのひな形をドキュメントから開きましょう。

◆ドキュメントからマグネットのひな形を開く方法をマスターしましょう。

操作前



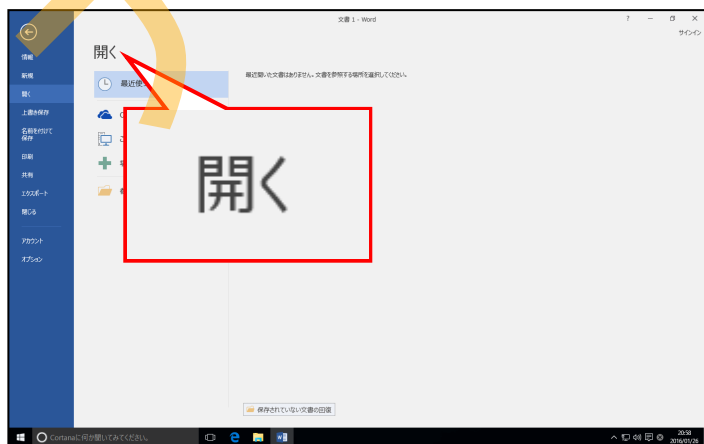
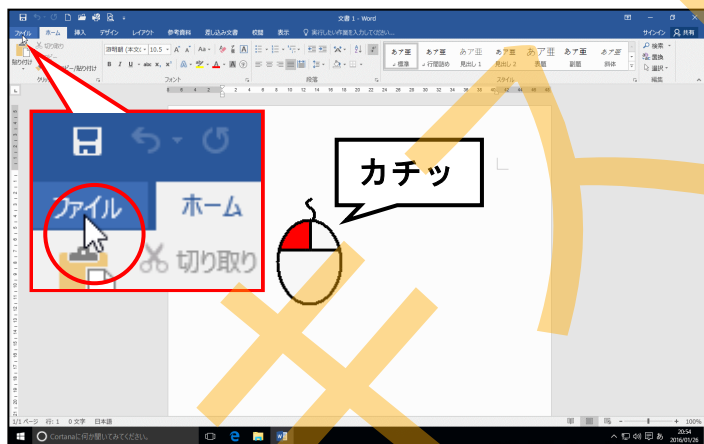
操作後



注意!

操作は下からです!

ワード画面を開き、[ファイル] タブにポイントし、クリックします。

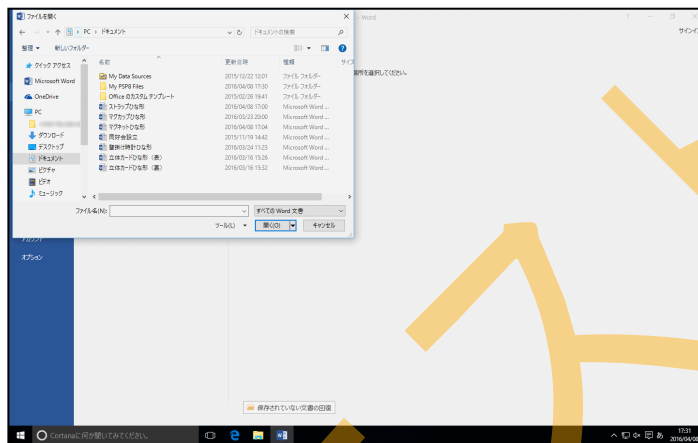
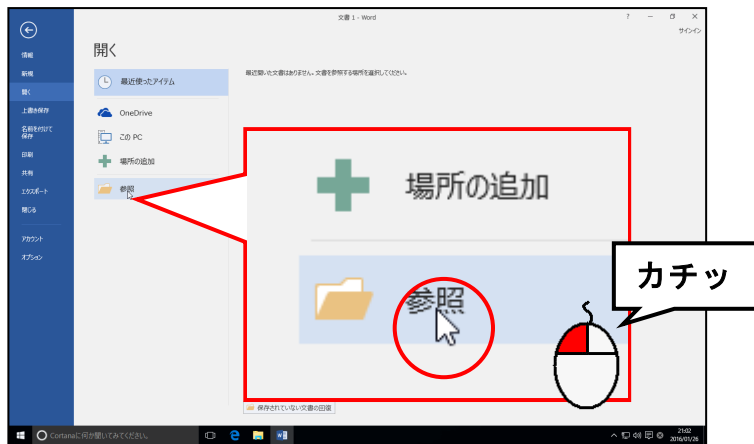


●「開く」が表示されていることを確認しましょう。

「開く」が表示されていない方は、画面左で「開く」をクリックしておきましょう。



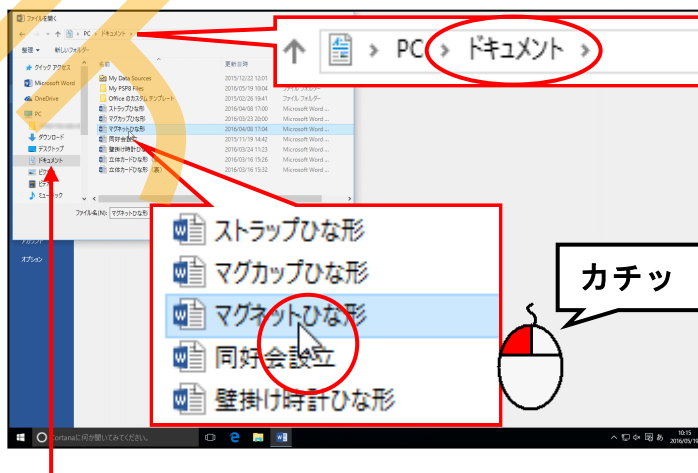
「参照」にポイントし、クリックします。



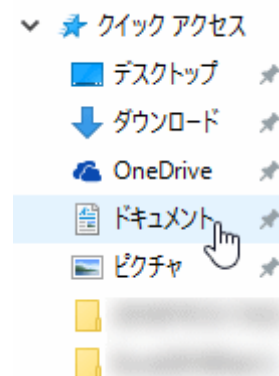
●「参照」をクリックすると、[ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。

●お使いのパソコンによって、[ファイルを開く] ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

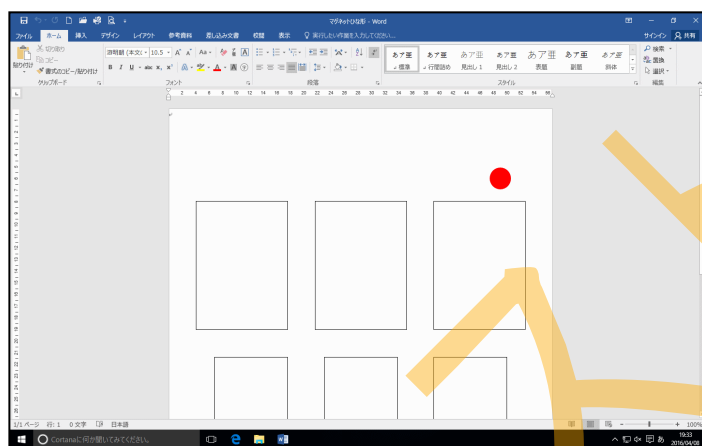
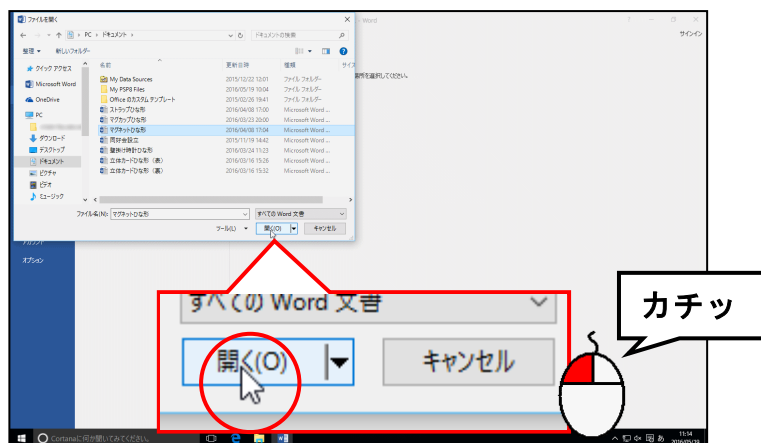
[ファイルの場所]に「ドキュメント」が表示されていることを確認して、「マグネットひな形」にポイントし、クリックします。



●「ドキュメント」が表示されていない場合は、画面の左側の「ドキュメント」をクリックしてから操作しましょう。



【開く (O)】 ボタンにポイントし、クリックします。



● 【開く (O)】 ボタンをクリックすると、マグネットのひな形が画面上に表示されます。

注意!

● ひな形の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。印刷時に、マグネットの型とずれてしまいます。

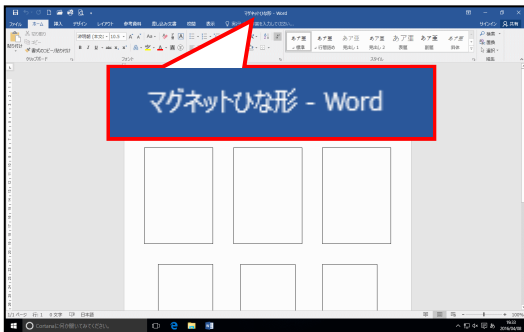


(2) マグネットのひな形を USB メモリーに保存する

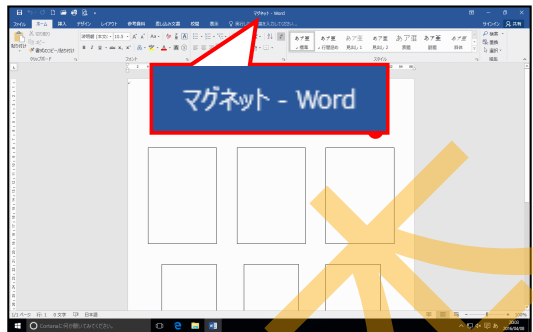
画面上に表示されたマグネットのひな形を USB メモリーに保存しましょう。

◆マグネットのひな形を USB メモリーに保存する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後



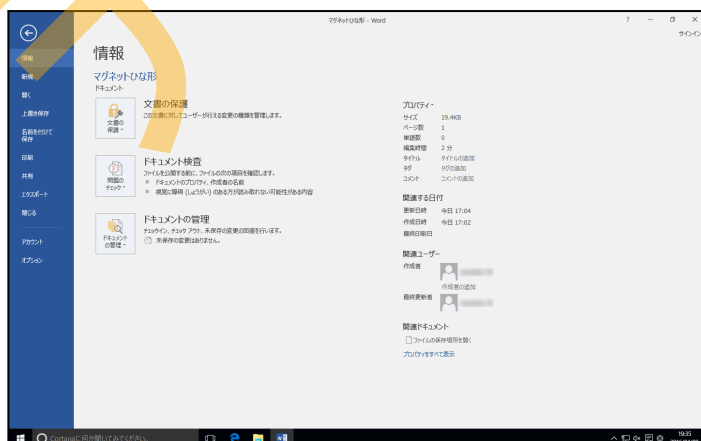
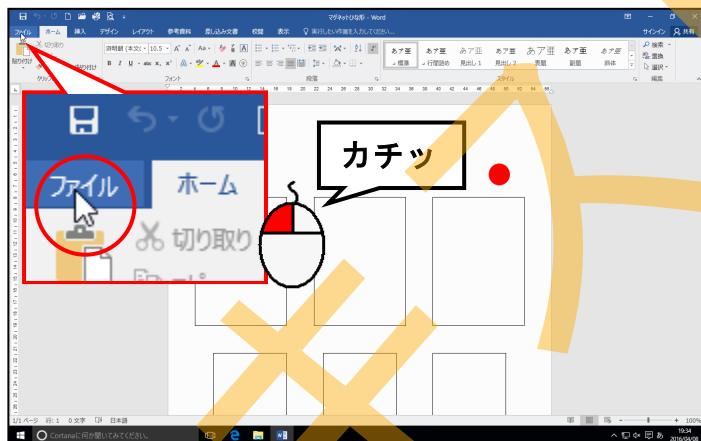
※操作に入る前に、USB メモリーをパソコンに差し込んでください。



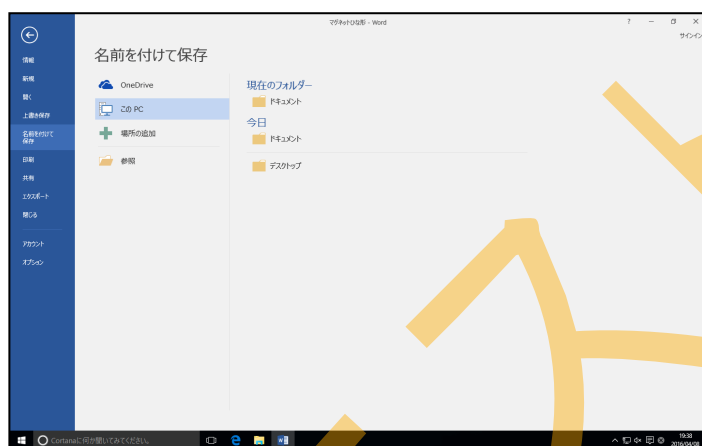
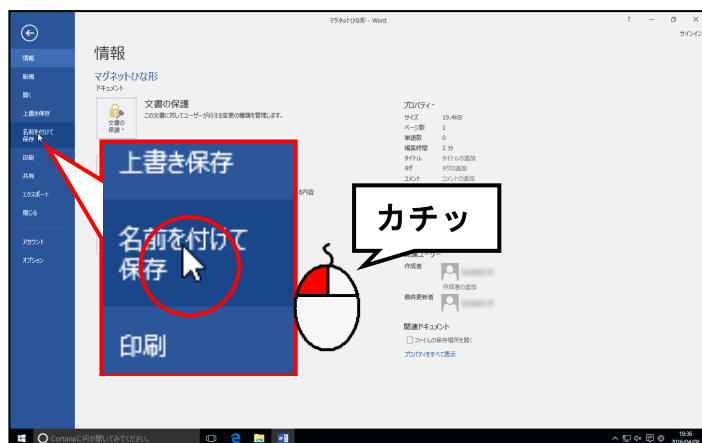
注意!

操作は下からです！

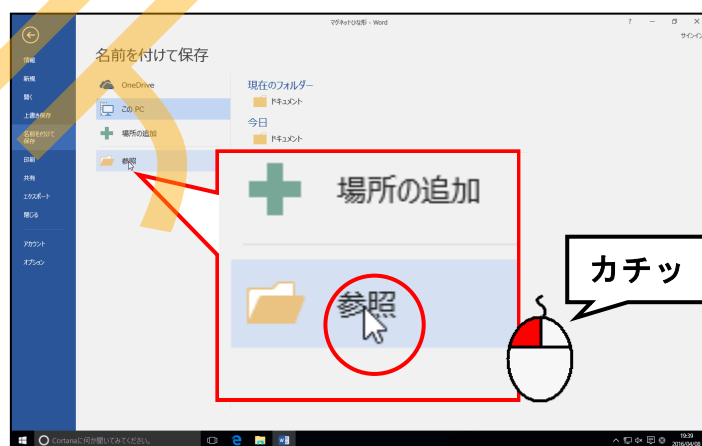
[ファイル] タブにポイントし、クリックします。

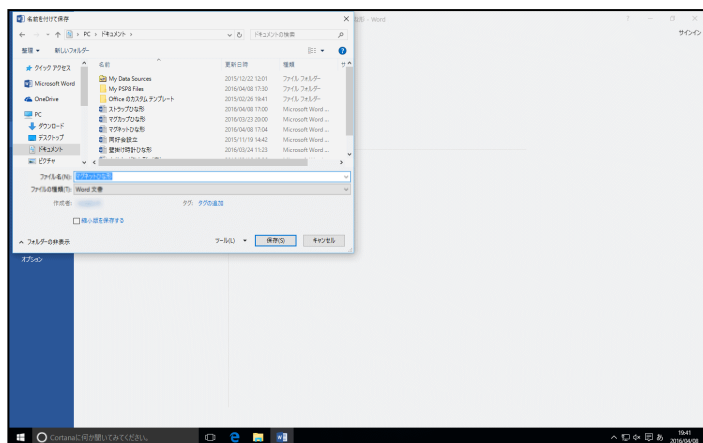


「名前を付けて保存」にポイントし、クリックします。



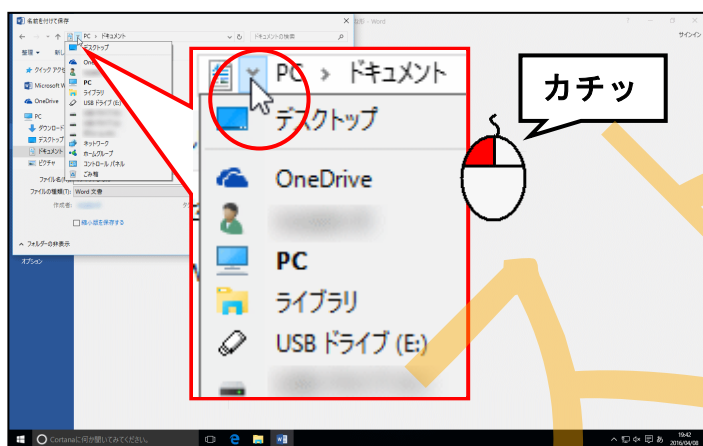
「参照」にポイントし、クリックします。





- お使いのパソコンによって、[名前を付けて保存] ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

PC の左側にある > にポイントし、クリックします。

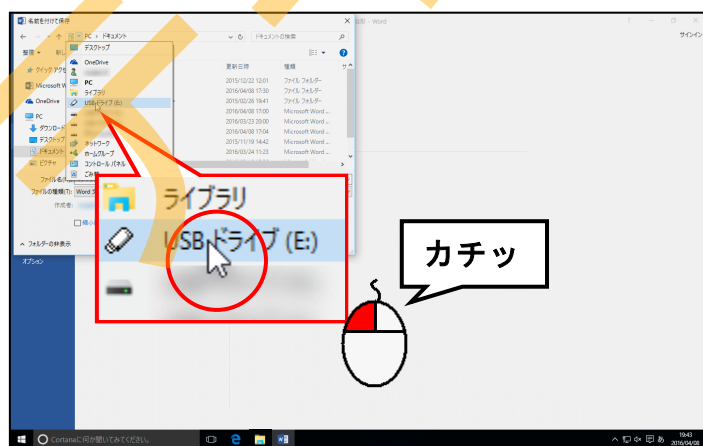


- 下図のように表示される場合は、[ユーザー]の左側にある << をクリックしましょう。



- > をクリックすると、ボタンの形が > に変わります。

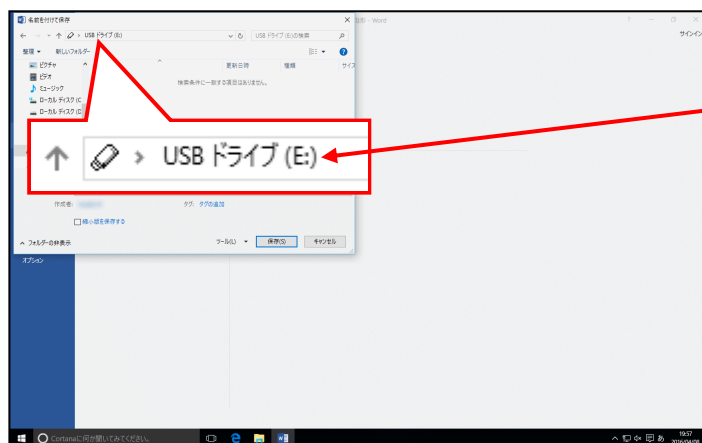
表示された一覧から [USB ドライブ (E:)] にポイントし、クリックします。



注意!

- お使いのパソコンによって、USB ドライブの後ろが「(E:)」とは限りません。



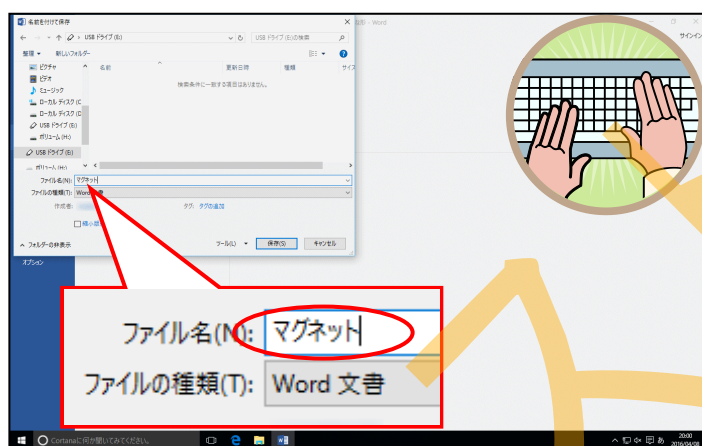


- [USB ドライブ(E:)] をクリックすると、[保存先] ボックスに [USB ドライブ(E:)] が表示されます。

必ず確認を!!

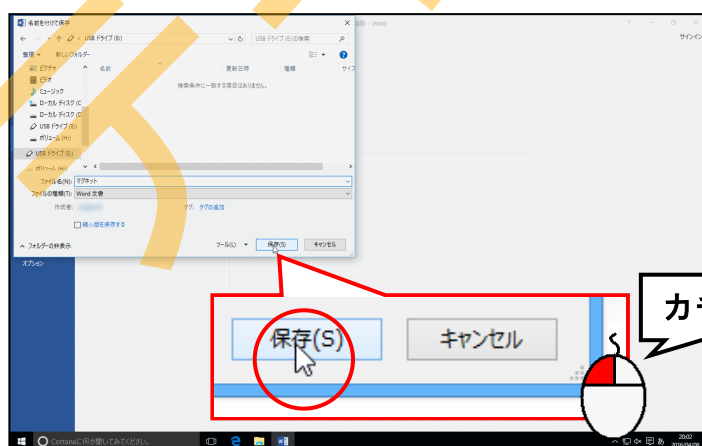


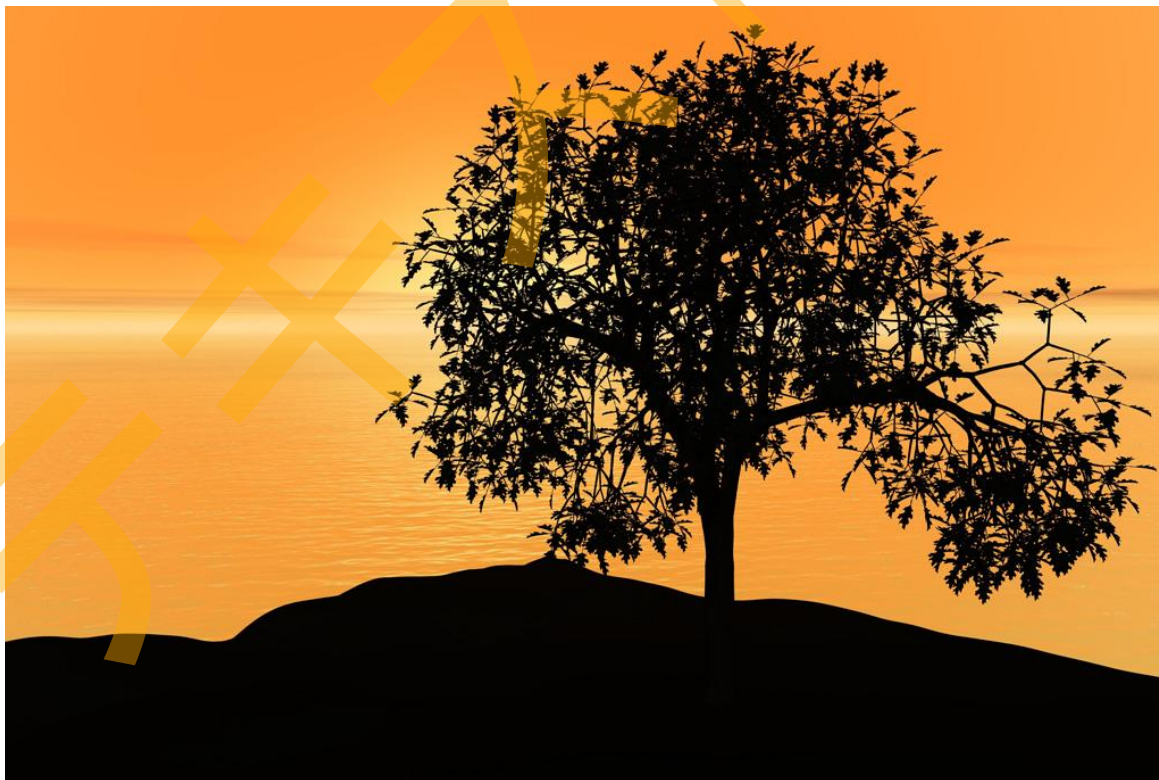
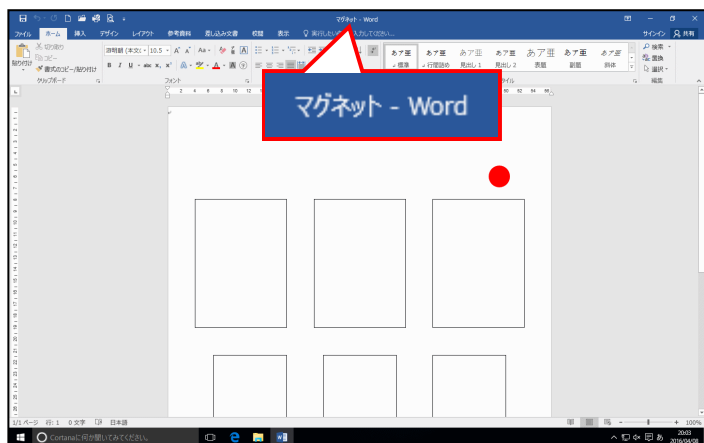
【ファイル名(N):】ボックスを「マグネット」に変更します。



- 【ファイル名(N):】ボックスに表示されている「マグネットひな形」を削除して、「マグネット」を入力しましょう。

【保存(S)】ボタンにポイントし、クリックします。





(3) 画像を挿入する

注意!

インターネットや本などから取った写真やイラスト、言葉などには著作権があります！

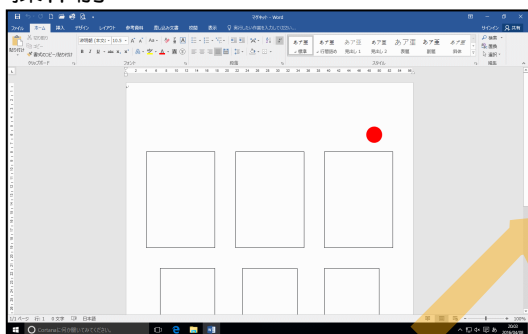
インターネットや本などから取った写真やイラストで、皆さんが作成した成果物を業者などに依頼し、それを購入すると、業者側の責任はもちろん、依頼した皆さんも責任に問われることがありますので、著作権法には、十分に注意しましょう。

家庭内で仕事以外の目的で使用するためにご自分で作成、印刷するのであれば（私的利用のため）、著作物は自由に使えます。

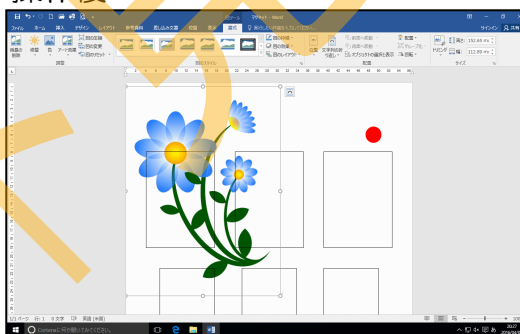


◆マグネットのひな形に画像を挿入する方法をマスターしましょう。

操作前



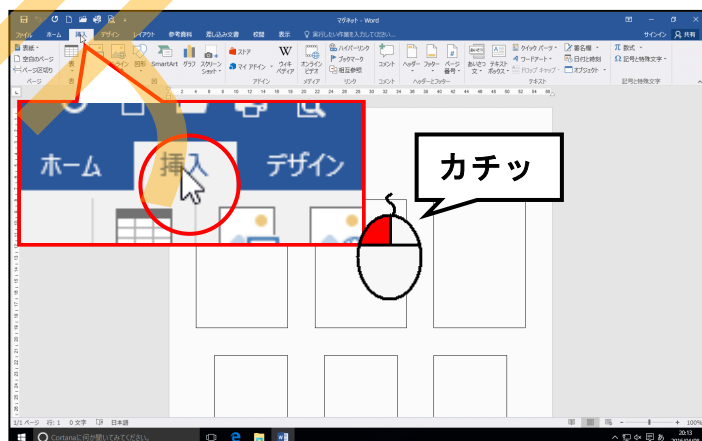
操作後



注意!

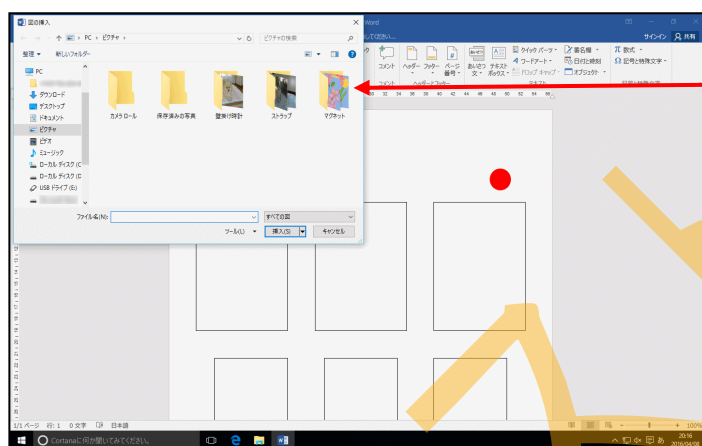
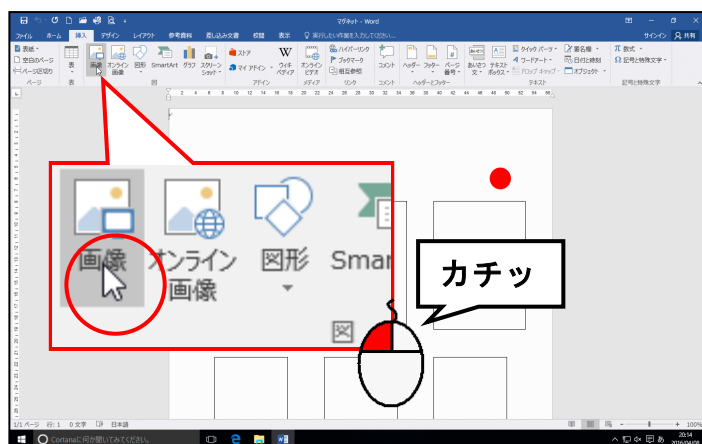
操作は下からです！

【挿入】タブにポイントし、クリックします。



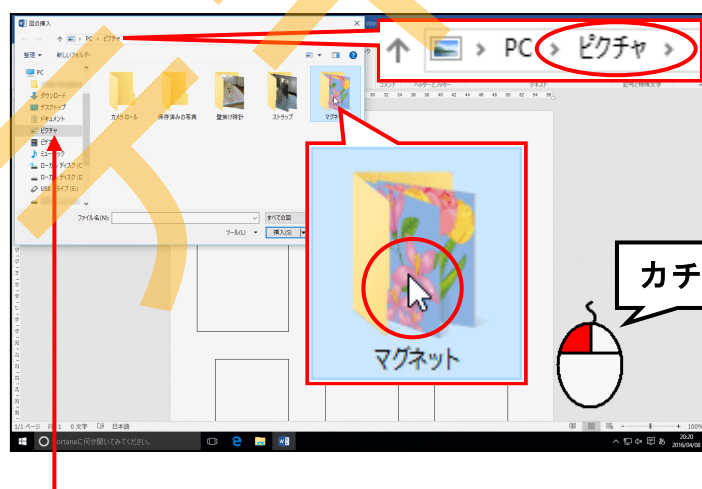
●挿入する画像は、画素数が少ない場合、きれいに印刷されない場合があります。詳しくはスタッフにお尋ねください。

【図】 グループにある  【画像】 ボタンにポイントし、クリックします。

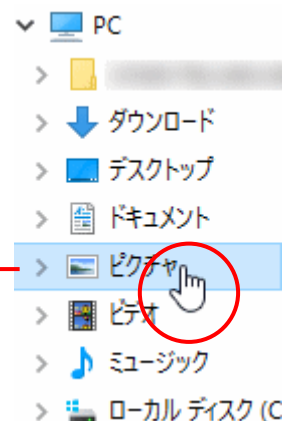


●  【画像】 ボタンをクリックすると、左のように挿入する画像のある場所を指定するための【図の挿入】ダイアログボックスが表示されます。

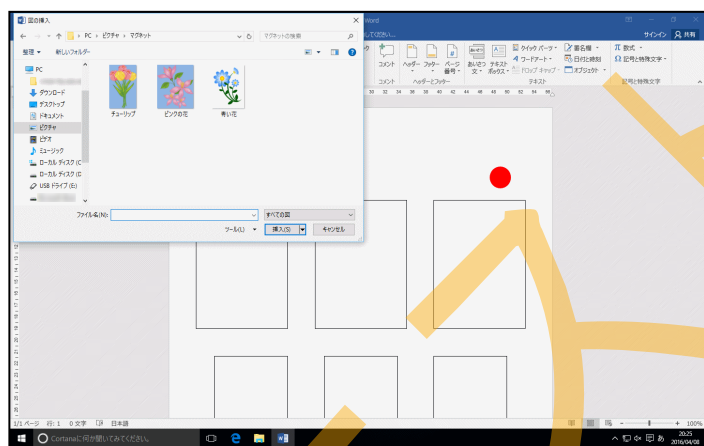
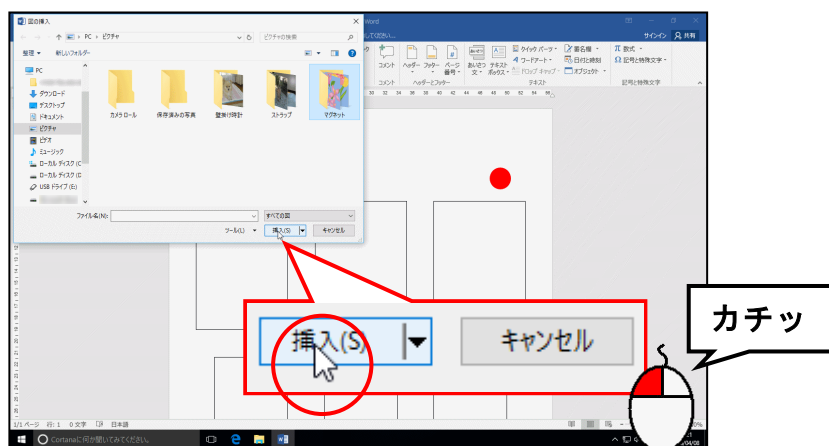
【図の挿入】ダイアログボックスの【ファイルの場所】ボックスに「ピクチャ」が表示されていることを確認して【マグネット】フォルダーにポイントし、クリックします。



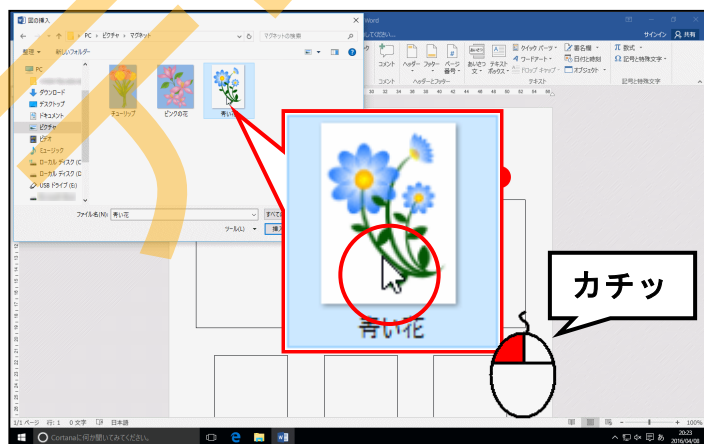
● 「ピクチャ」が表示されていない場合は、画面の左側の「ピクチャ」をクリックしましょう。



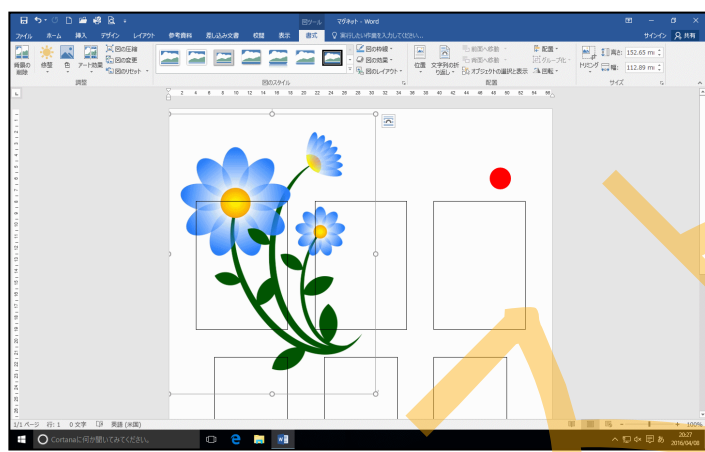
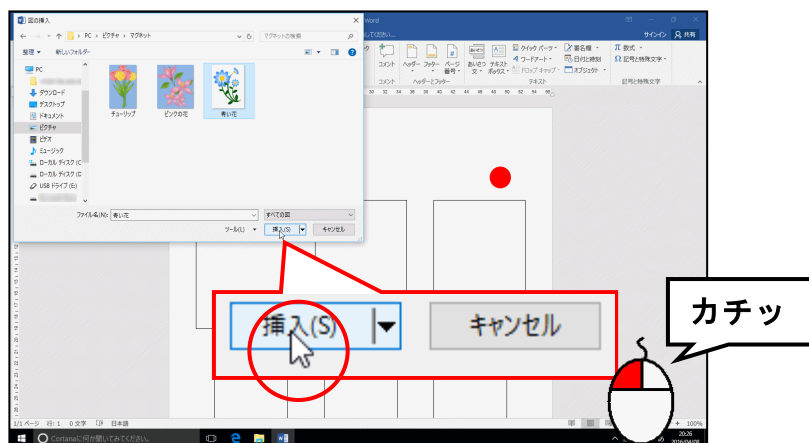
「図の挿入」ダイアログボックス右下の「挿入(S)」ボタンにポイントし、クリックします。



「青い花」にポイントし、クリックします。



【図の挿入】ダイアログボックス右下の【挿入(S)】ボタンにポイントし、クリックします。

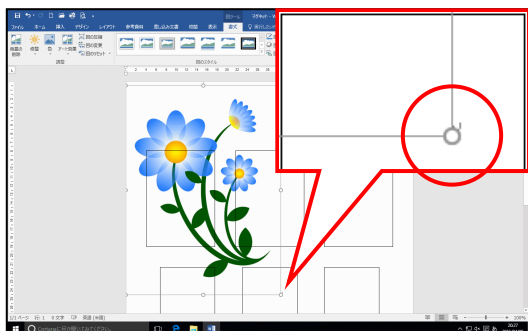


- 【挿入(S)】ボタンをクリックすると、左のように画像が挿入されます。

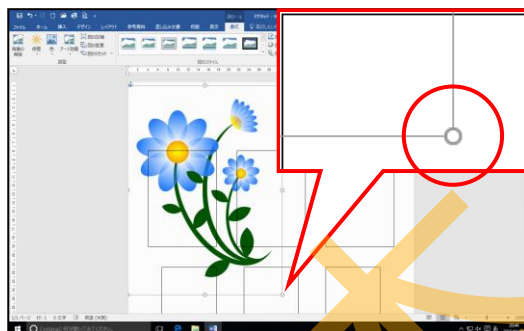
(4) 文字列の折り返しを設定する

◆挿入した画像に文字列の折り返しを設定する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後



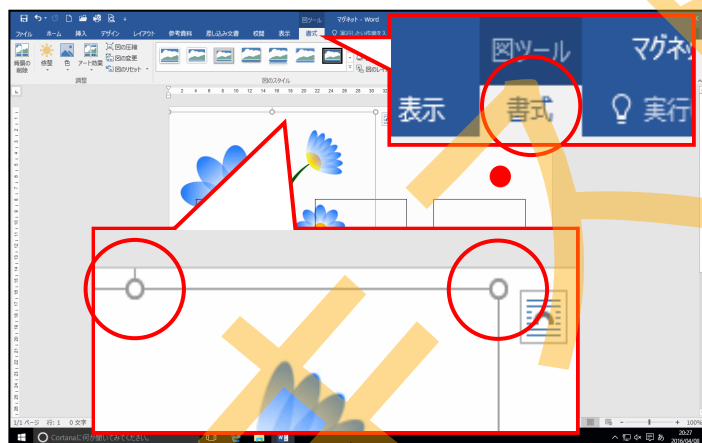
⌘ (改行マーク) が画像の右下から左上に移動して、画像が移動できるようになります。
画面上では ⌘ (改行マーク) が画像の背面に隠れます。



注意!

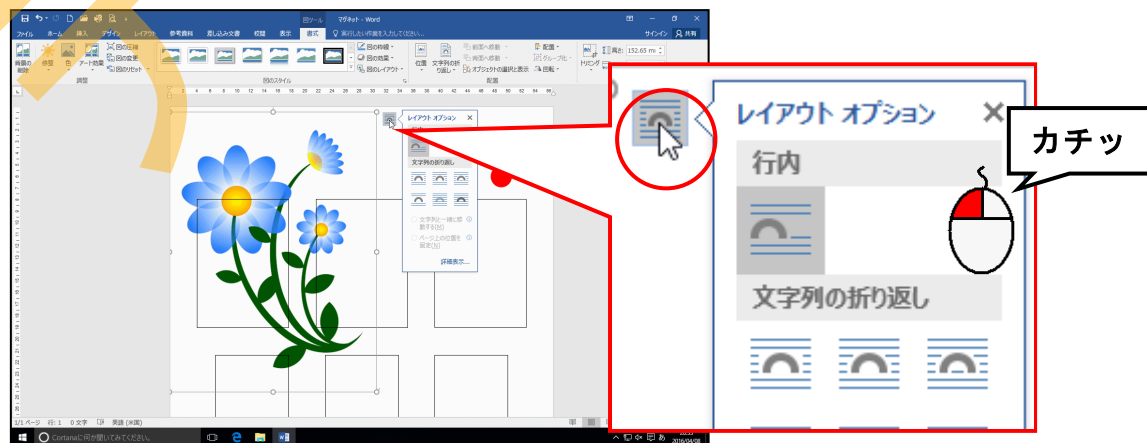
操作は下からです！

挿入した画像が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。

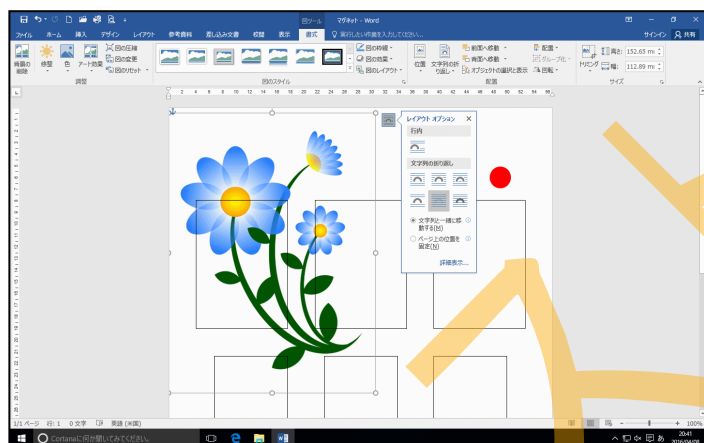
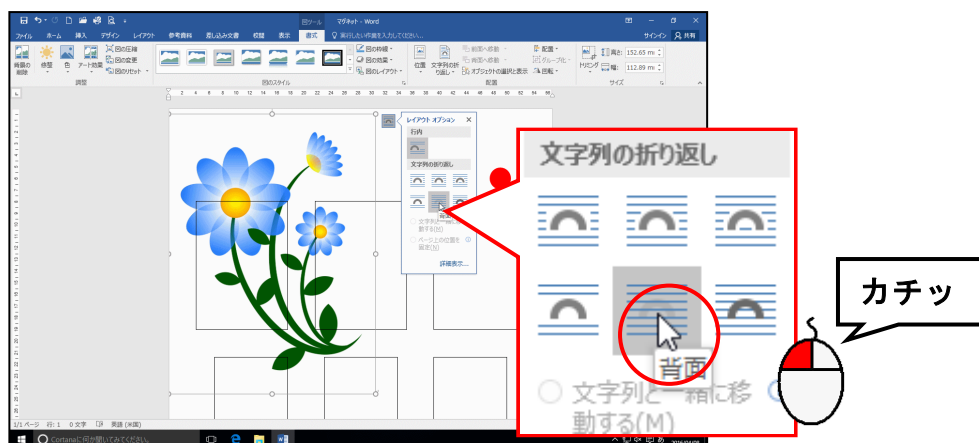


●挿入した画像の周りに ○ (サイズ変更ハンドル) が表示されていれば、画像が選択されています。
選択されていない方は、画像にポイントし、マウスポインターが  になったところでクリックして、選択しておきましょう。

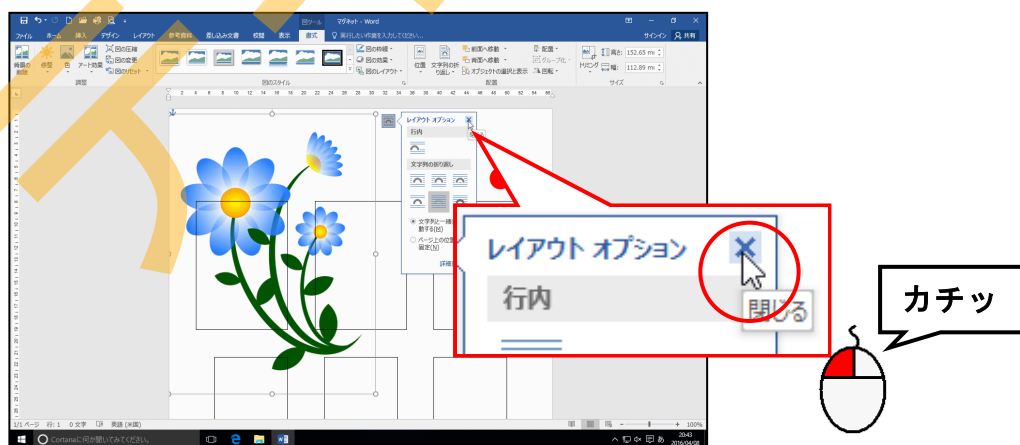
 [レイアウト オプション] ボタンにポイントし、クリックします。

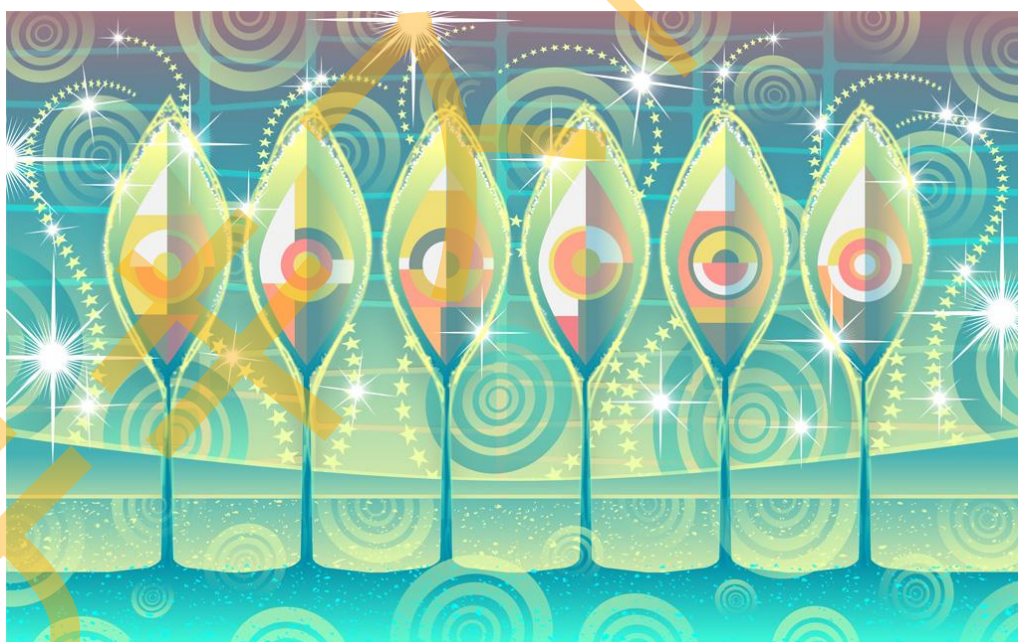
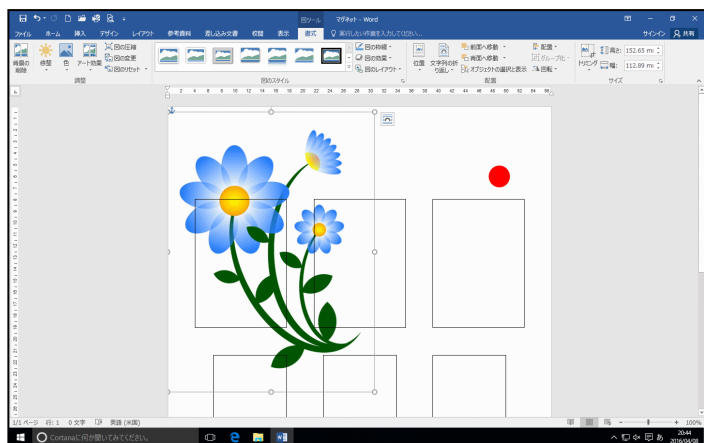


表示された一覧から「背面(D)」にポイントし、クリックします。



「レイアウト オプション」の ×「閉じる」ボタンにポイントし、クリックします。

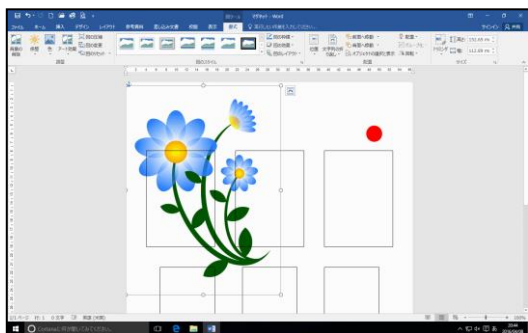




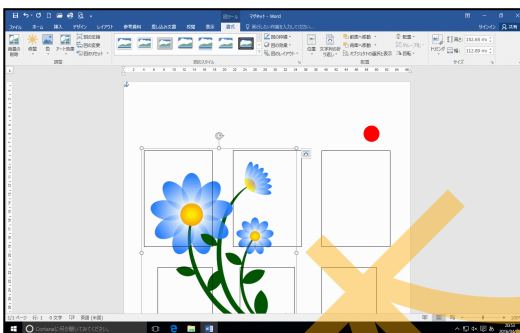
(5) 画像を移動する

◆挿入した画像を移動する方法をマスターしましょう。

操作前



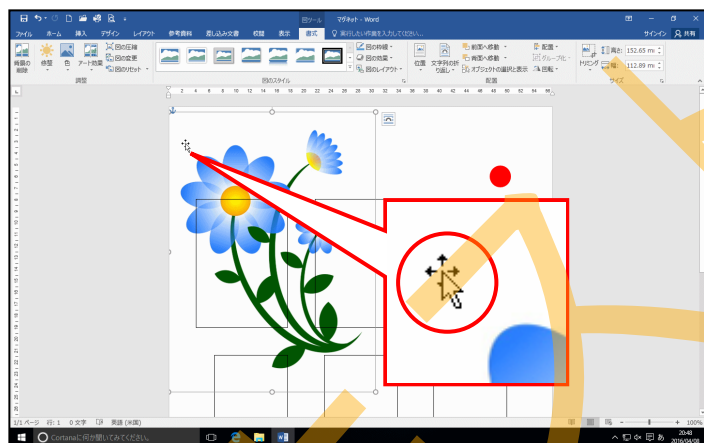
操作後



注意!

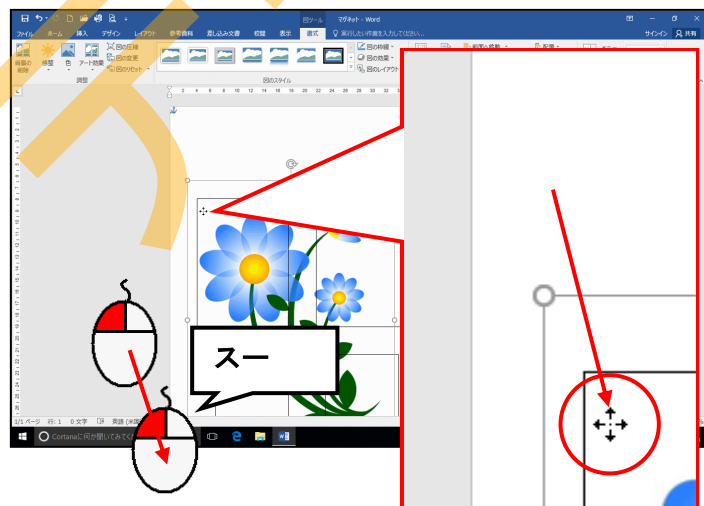
操作は下からです!

挿入した画像にポイントします。



●画像にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

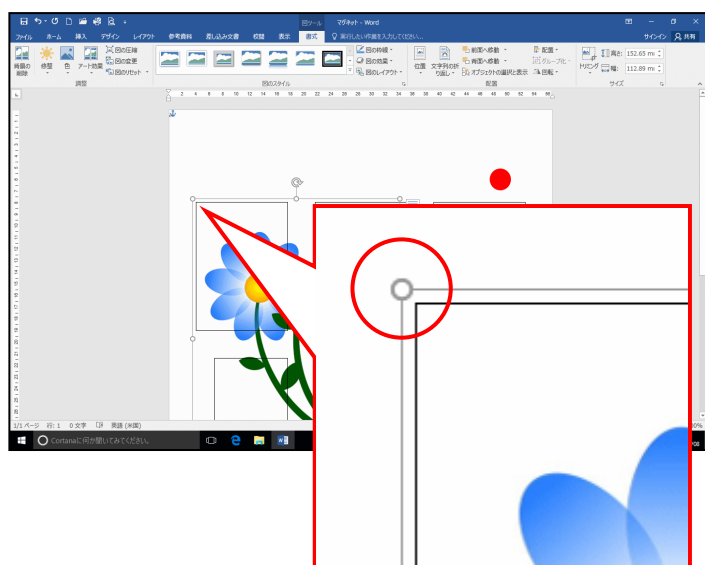
そのまま、画像の左上が、上段左の黒枠のガイドの、1～2ミリ程度外側に配置されるようにドラッグします。



注意!

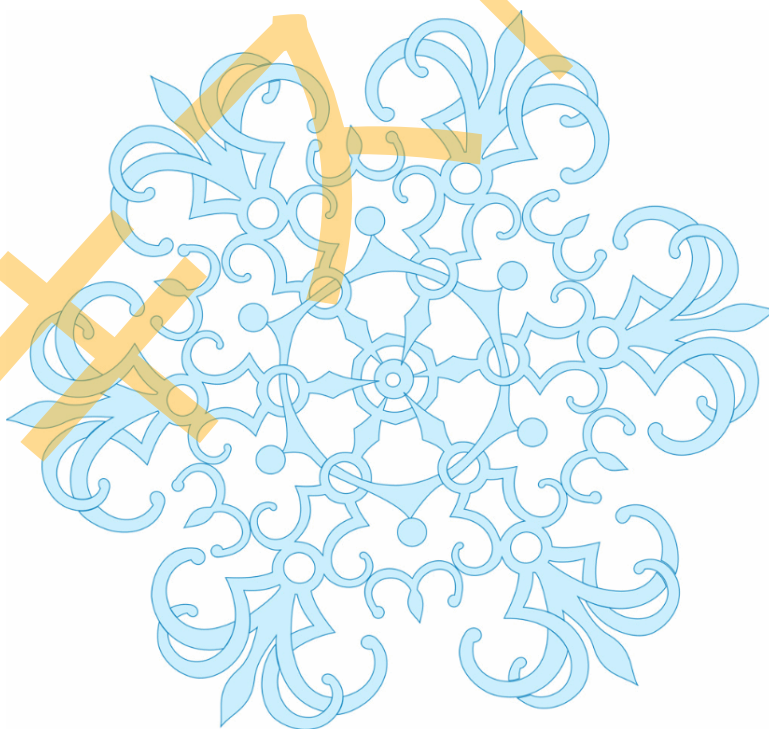
●画像をマグネットに加工する際、ずれが生じて画像の端が印刷されないことがあります。
①画像を黒枠のガイドよりひとまわり大きくし、②ガイドの中に印刷させたい部分を入れることで、それを防ぎます。





●マウスから指を離すと、画像の位置が確定します。

●思った位置よりずれた場合、[↑] [↓] [←] [→]キーを押すことで、位置の微調整ができます。

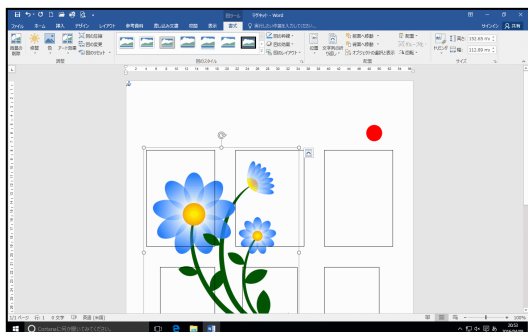


(6) 画像の大きさを変更する

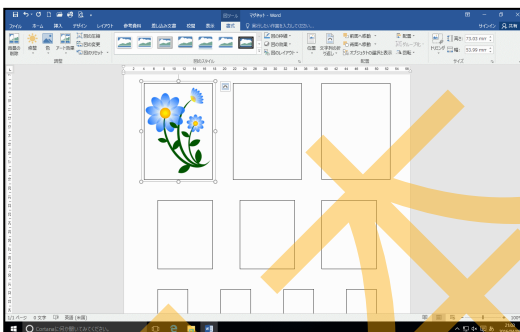
現在、画像が大きいため、大きさを変更して、黒枠のガイドより外側にくるように調整しましょう。

◆挿入した画像の大きさを変更する方法をマスターしましょう。

操作前



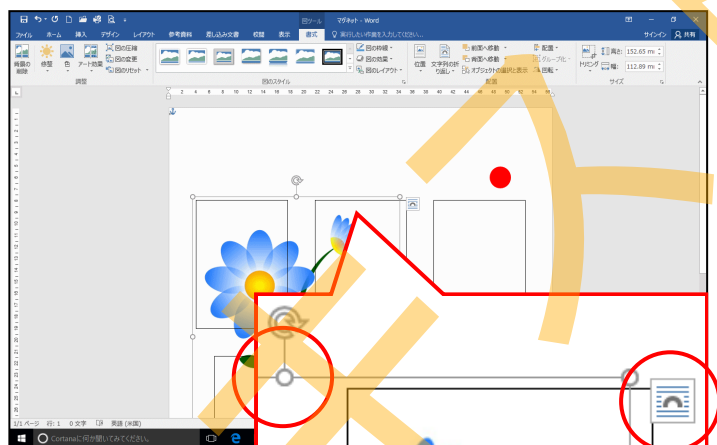
操作後



注意!

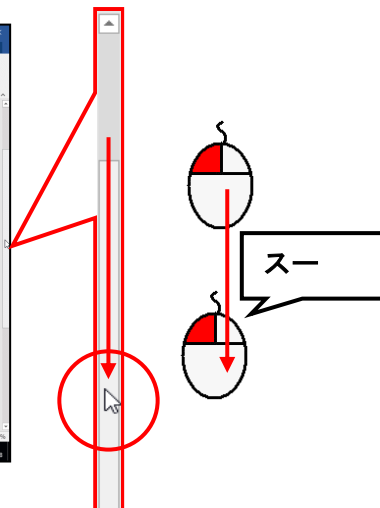
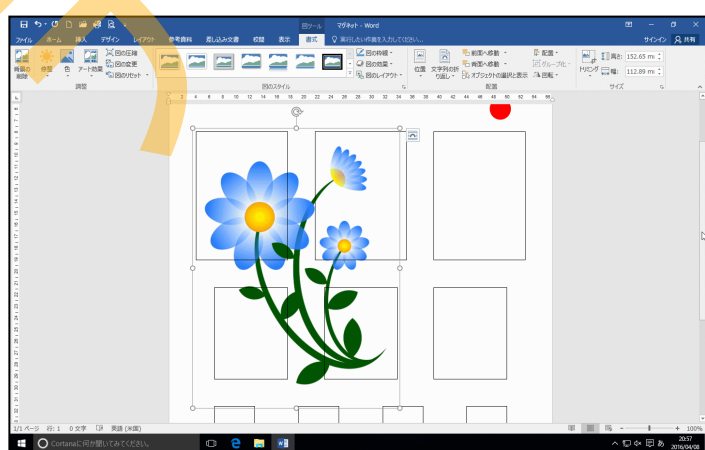
操作は下からです!

挿入した画像の周りに  (サイズ変更ハンドル) や  (レイアウト オプション) が表示されていることを確認します。

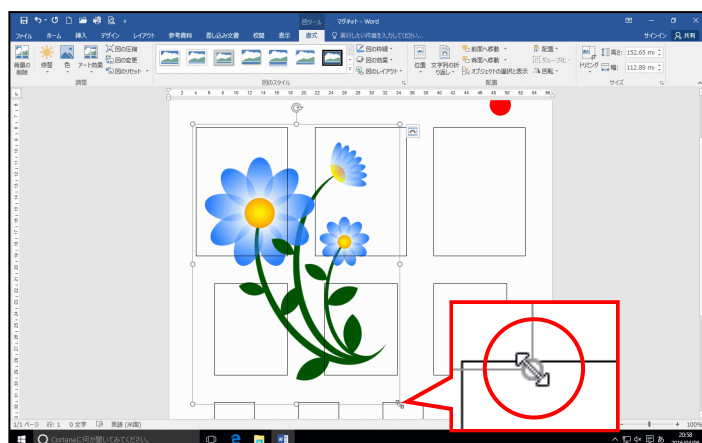


●挿入した画像の周りに  (サイズ変更ハンドル) や  (レイアウト オプション) が表示されていれば、画像が選択されています。選択されていない方は、画像にポイントし、マウスポインターが  になったところでクリックして、選択しておきましょう。

画像を編集しやすくするため、スクロールバーを下にドラッグさせて、画像全体を表示します。

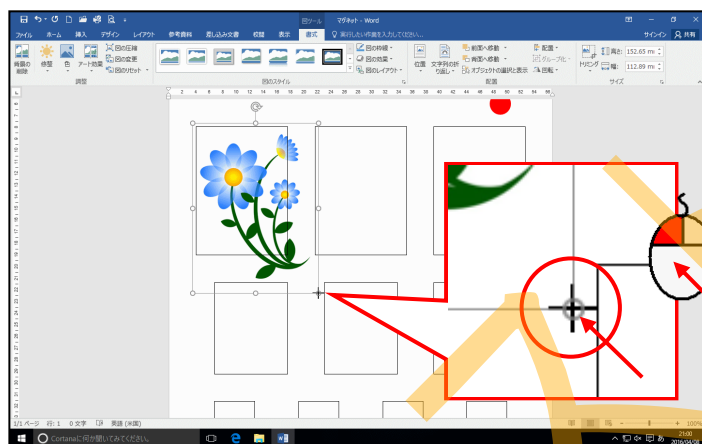


右下に表示された ○（サイズ変更ハンドル）にポイントします。

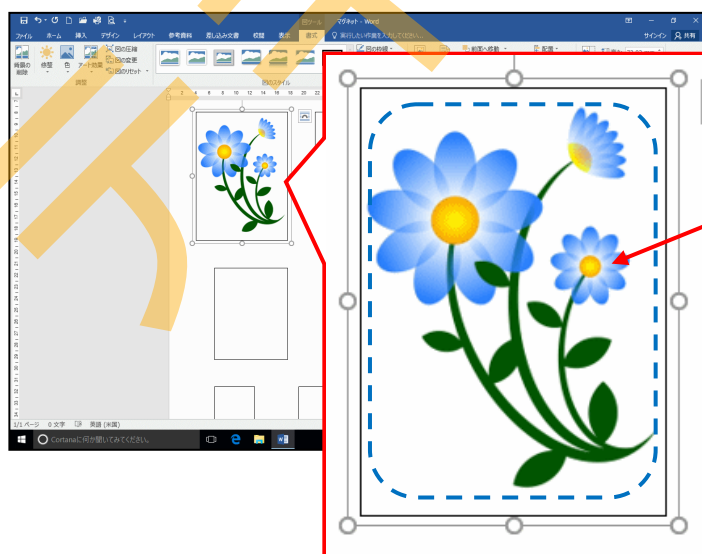


●右下に表示された ○（サイズ変更ハンドル）にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

そのまま、マウスポインターが  の状態で左上に向かってドラッグします。



●ドラッグ中のマウスポインターは、 になっています。



●マウスから指を離すと、画像の位置が確定します。

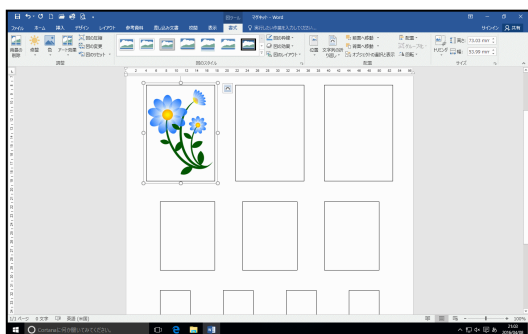
●マグネットで表示させたい部分は、必ず黒枠のガイドの中に入れてください。（2～3ミリ程度内側に表示させたい部分を入れると、表示させたい部分が端につきません）

●思った位置よりずれた場合、[↑] [↓] [←] [→]キーを押すことで、位置の微調整ができます。

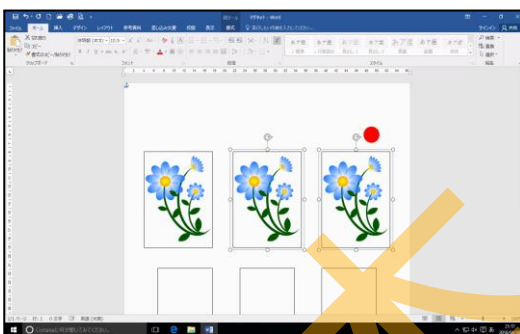
(7) 画像をコピーする

◆挿入した画像をコピーする方法をマスターしましょう。

操作前



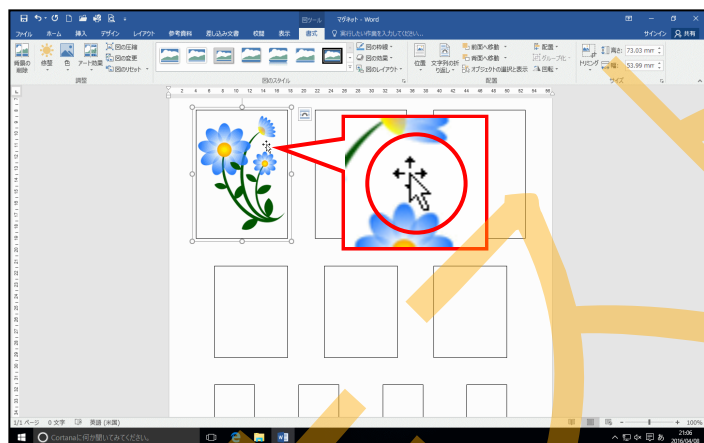
操作後



注意!

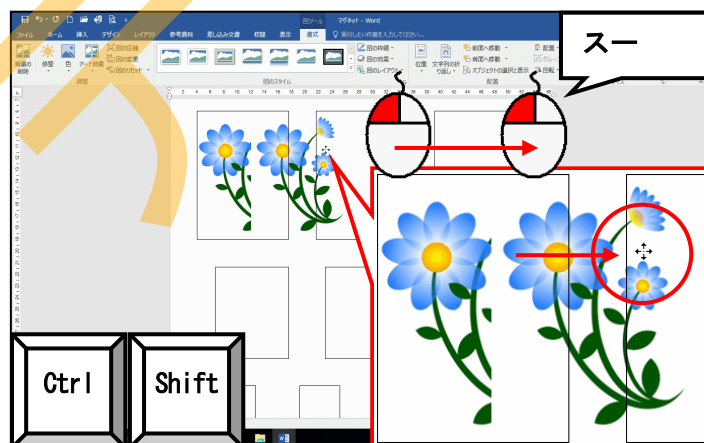
操作は下からです！

挿入した画像にポイントします。



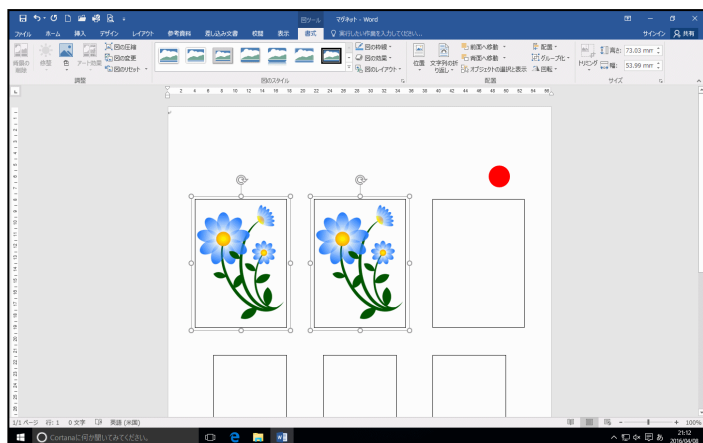
●画像にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

[Ctrl] キーを押し、続けて [Shift] キーを押しながら、上段中央の黒枠のガイドの中に向かってドラッグします。

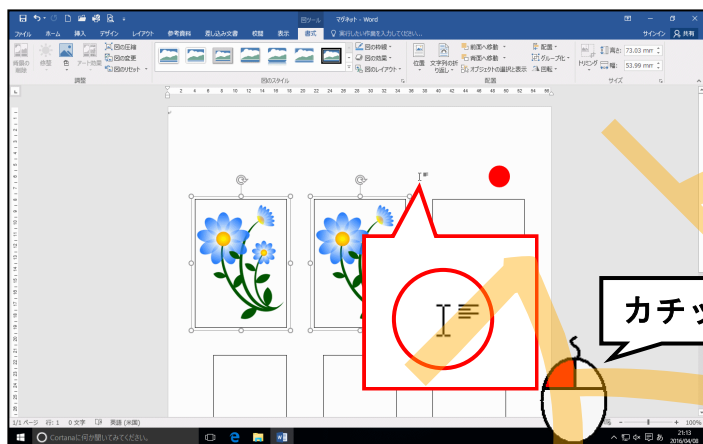


●単にコピーするだけなら、[Ctrl] キーを押した状態でドラッグするだけで結構です。

●[Shift] キーを押すと、水平、垂直に図形が移動します。

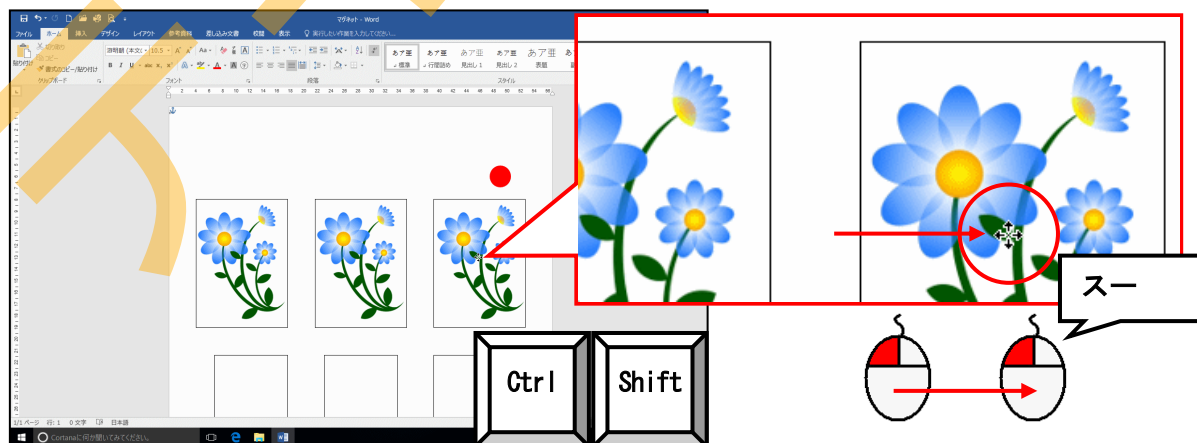


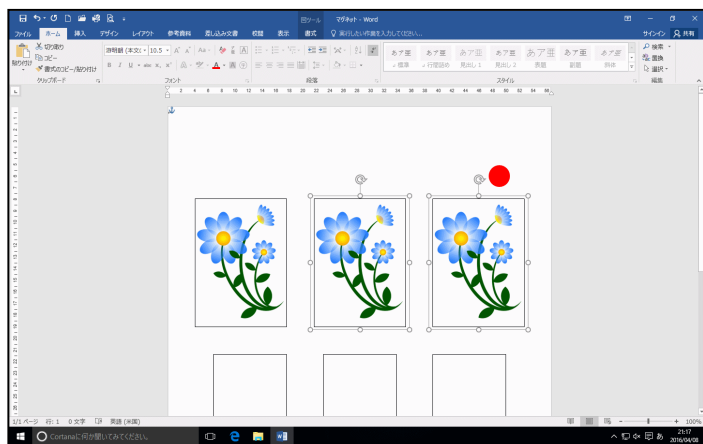
画像以外の場所（下の図では白紙の部分）にポイントし、クリックしましょう。



●元画像とコピーされた画像、両方が
選択されているので、選択を解除
するための操作になります。
コピーされた画像のみが選択され
ている方は、次の操作へ進んでくだ
さい。

同様に、上段中央の画像を上段右黒枠のガイドの中にコピーしましょう。



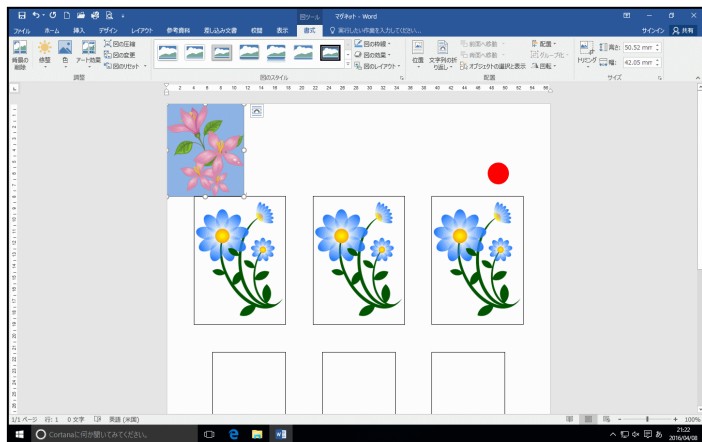


次の操作のために、画像以外の場所をクリックして選択を解除しておきましょう。



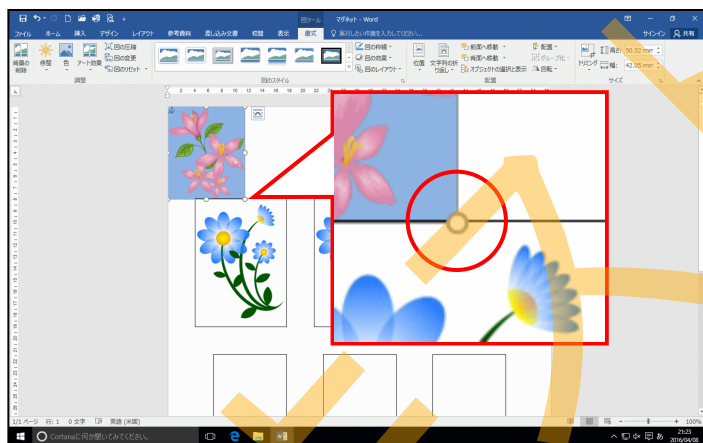
●同様に、2 段目黒枠のガイドの中にも、「ピンクの花」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

「ピクチャ」の［マグネット］フォルダーから「ピンクの花」の画像を挿入します。



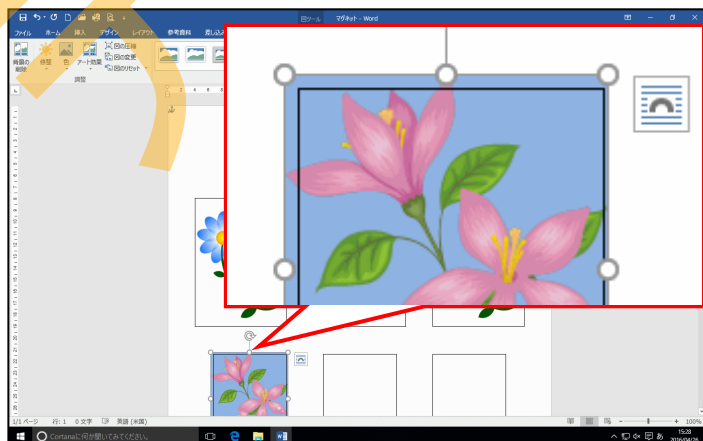
●画像を挿入する方法を忘れた方は、P10（3）画像を挿入するを参照してください。

挿入した画像の文字列の折り返しを［背面(D)］に変更します。



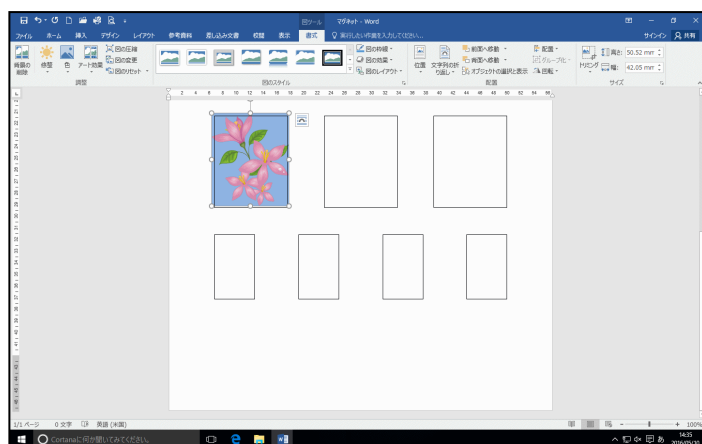
●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P14（4）文字列の折り返しを設定するを参照してください。

挿入した画像の左上が、2 段目左の黒枠のガイドの、1～2 ミリ程度外側に配置されるように移動しましょう。



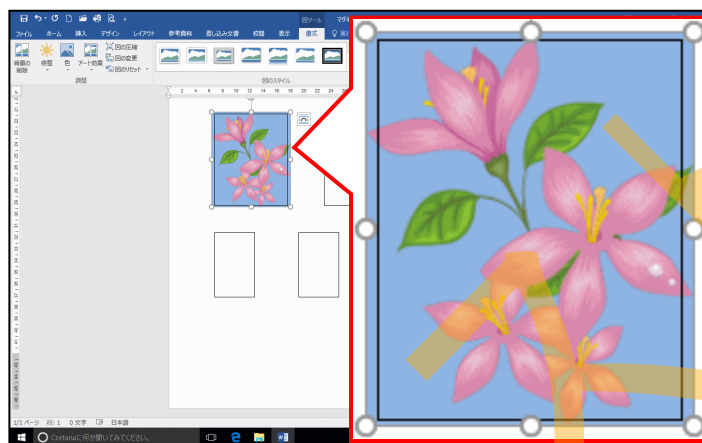
●画像の移動方法を忘れた方は、P17（5）画像を移動するを参照してください。

画像を編集しやすくするため、スクロールバーを下にドラッグさせて画面下を表示します。



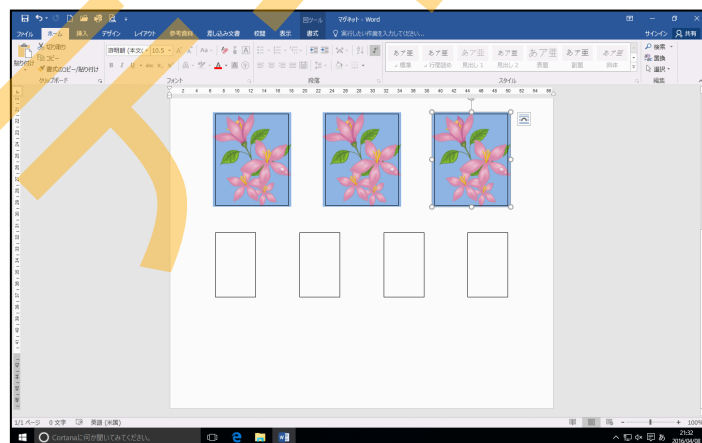
- スクロールの方法を忘れた方は、P19を参照してください。

挿入した画像の大きさを黒枠のガイドに合わせて変更しましょう。



- 画像の大きさの変更方法を忘れた方は、P19（6）画像の大きさを変更するを参照してください。

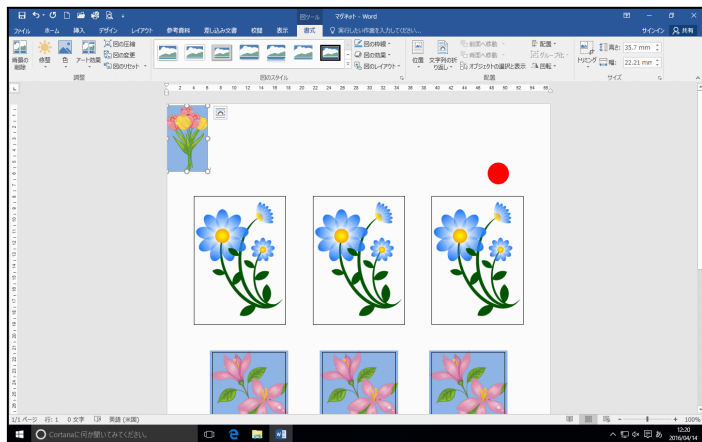
挿入した画像をコピーしましょう。



- 画像をコピーする方法を忘れた方は、P21（7）画像をコピーするを参照してください。

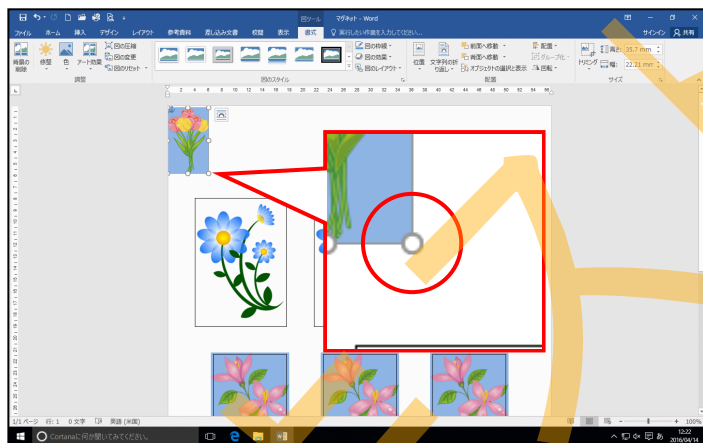
●同様に、3 段目黒枠のガイドの中にも、「チューリップ」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

「ピクチャ」の「マグネット」フォルダーから「チューリップ」の画像を挿入します。



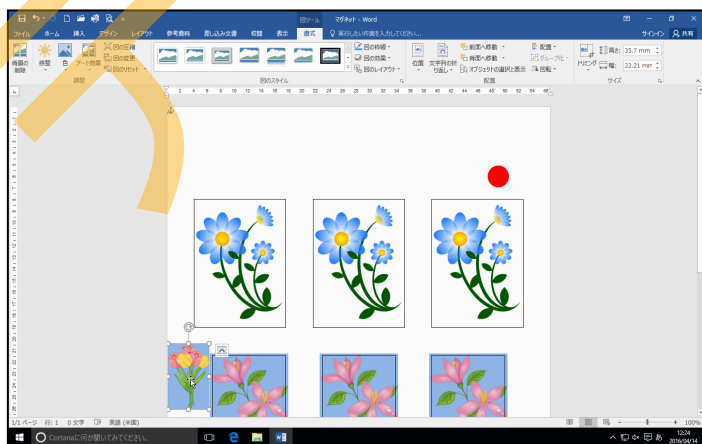
●画像を挿入する方法を忘れた方は、P10（3）画像を挿入するを参照してください。

挿入した画像の文字列の折り返しを【背面(D)】に変更します。



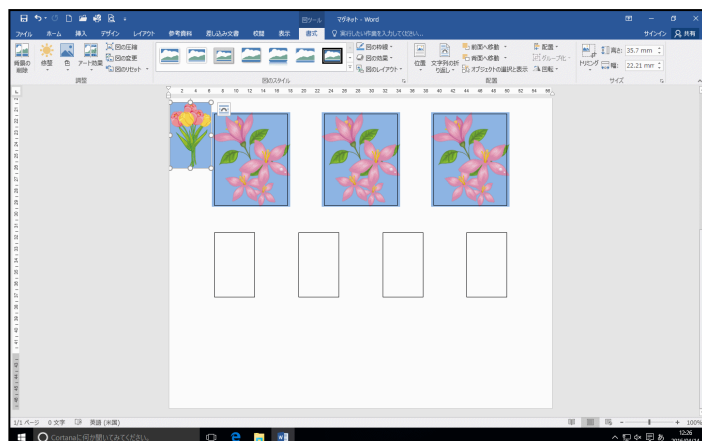
●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P14（4）文字列の折り返しを設定するを参照してください。

挿入した画像を画面下に移動しましょう。



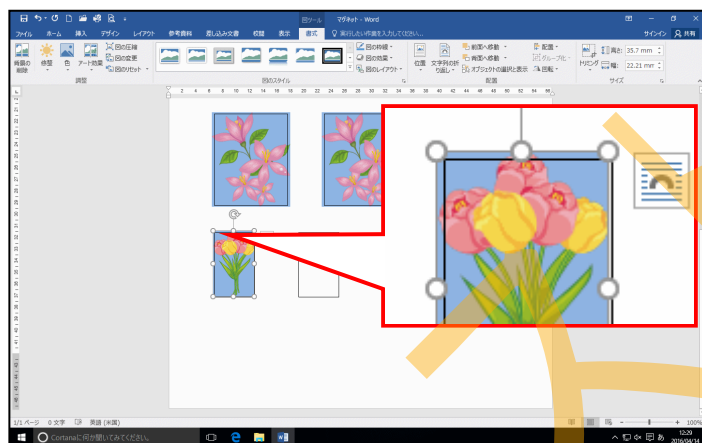
●画像の移動方法を忘れた方は、P17（5）画像を移動するを参照してください。

画像を編集しやすくするため、スクロールバーを下にドラッグさせて画面下を表示します。



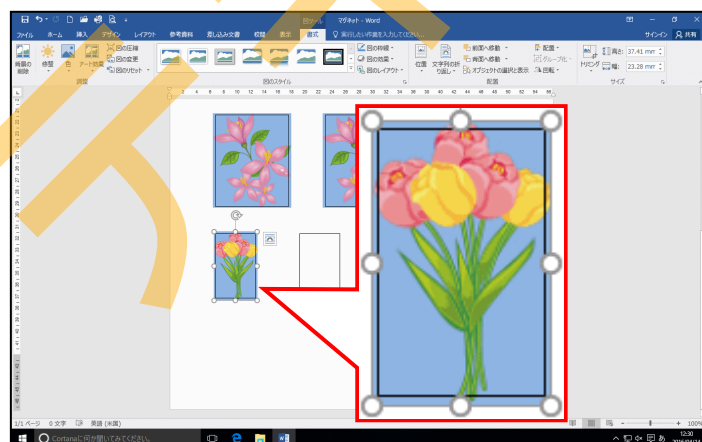
- スクロールの方法を忘れた方は、P19 を参照してください。

挿入した画像の左上が、3 段目左の黒枠のガイドの、1～2 ミリ程度外側に配置されるように移動しましょう。



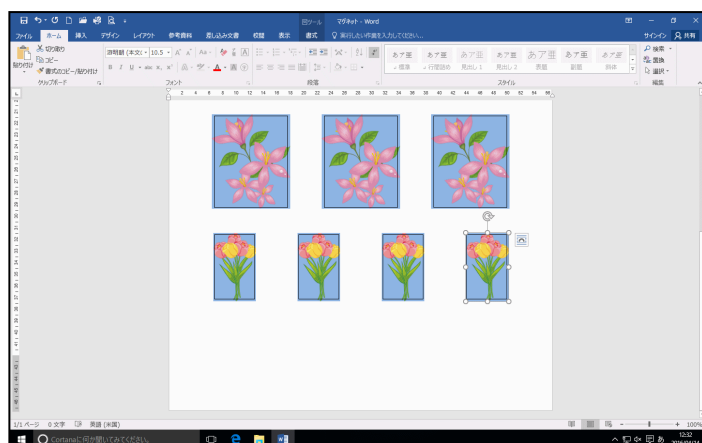
- 画像の移動方法を忘れた方は、P17（5）画像を移動するを参照してください。

挿入した画像の大きさを黒枠のガイドに合わせて変更しましょう。



- 画像の大きさの変更方法を忘れた方は、P19（6）画像の大きさを変更するを参照してください。

挿入した画像をコピーしましょう。



●画像をコピーする方法を忘れた方は、P21（7）画像をコピーするを参照してください。

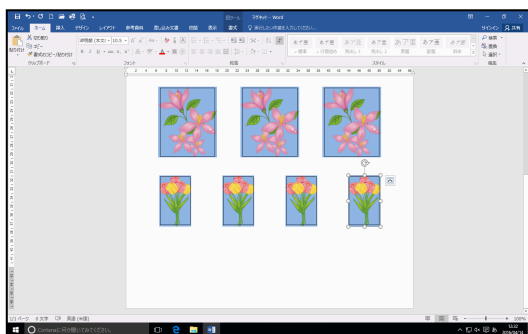


(8) PDF 形式で保存する

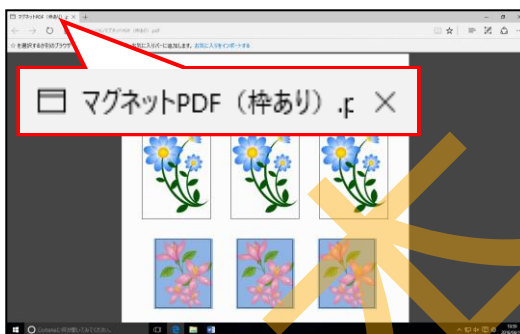
完成したマグネットを、USB メモリーに「PDF」形式で保存しましょう。

◆マグネットを PDF ファイルで保存する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後



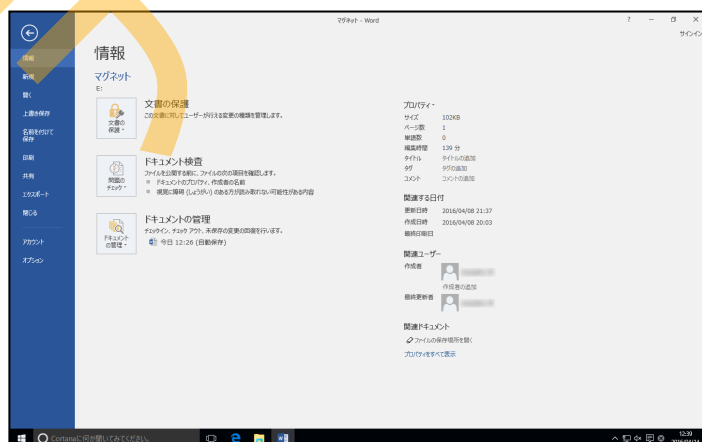
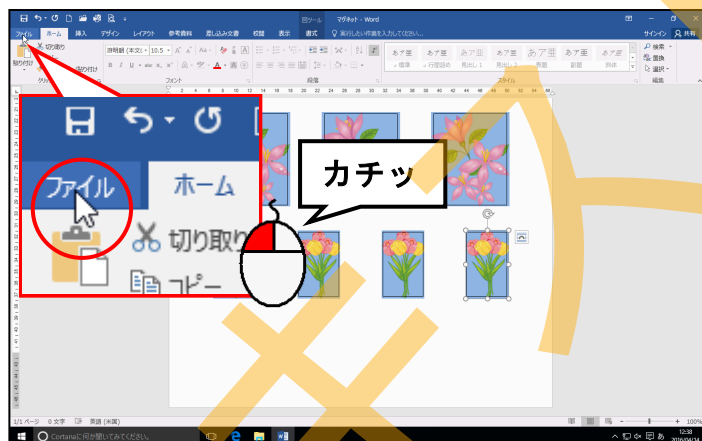
※操作に入る前に、USB メモリーをパソコンに差し込んでください。



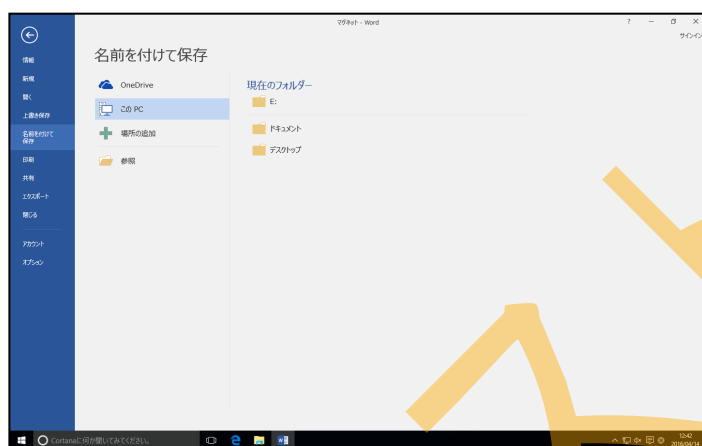
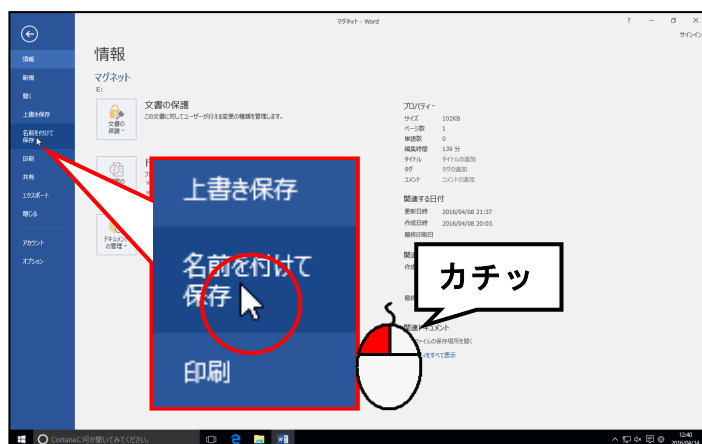
注意!

操作は下からです！

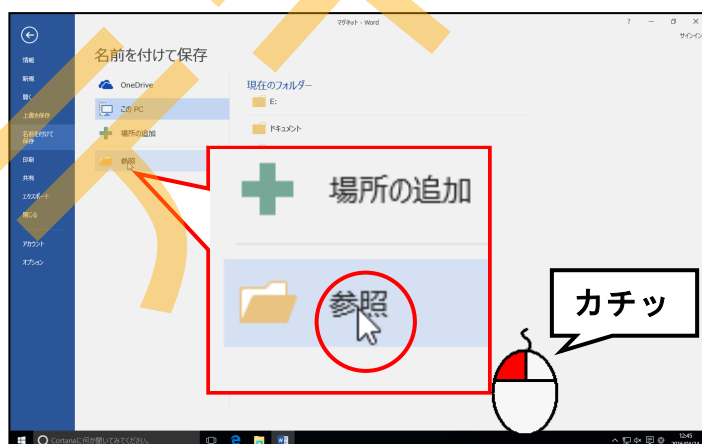
【ファイル】 タブにポイントし、クリックします。



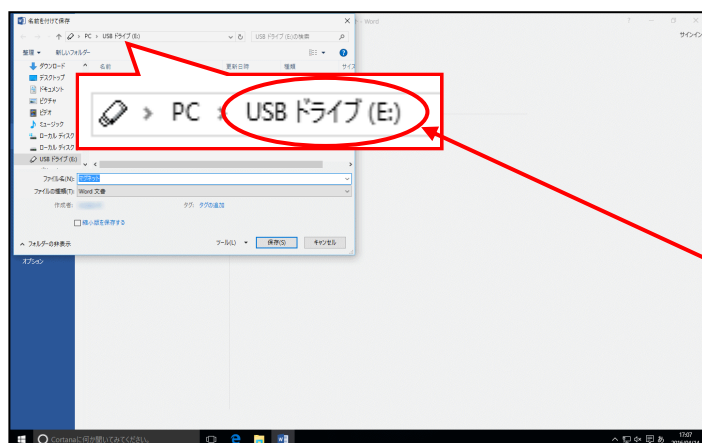
「名前を付けて保存」にポイントし、クリックします。



「場所の追加」にポイントし、クリックします。



保存先が「USB ドライブ(E:)」になっていることを確認します。



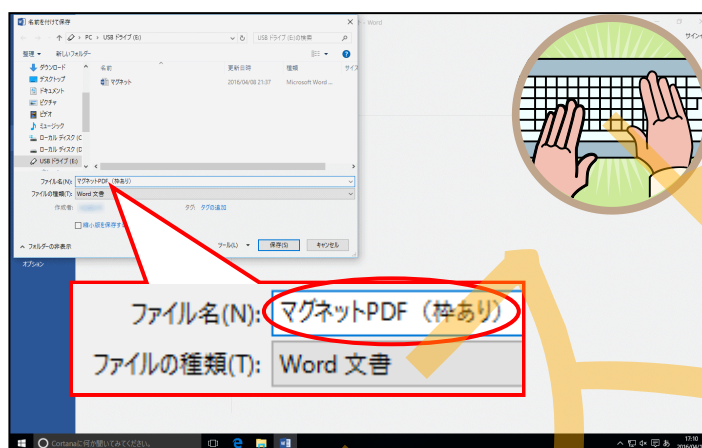
注意!

- お使いのパソコンによって、USBドライブの後ろが「(E:)」とは限りません。

必ず確認を!!

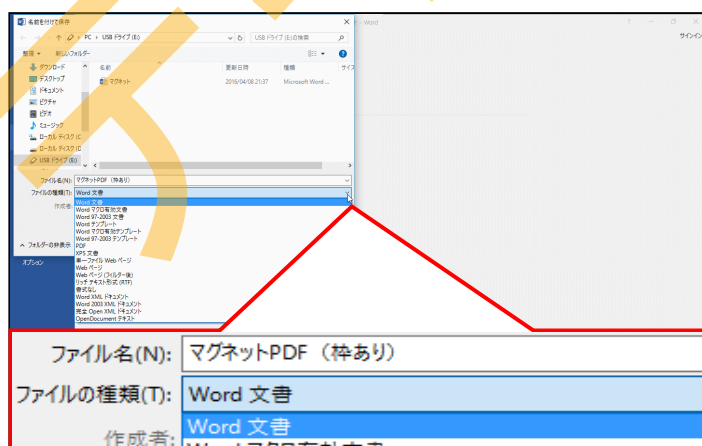


【ファイル名(N):】ボックスを「マグネット PDF (枠あり)」に変更します。



- 【ファイル名(N):】ボックスに表示されている、「マグネット」を削除して、「マグネット PDF (枠あり)」と入力しましょう。

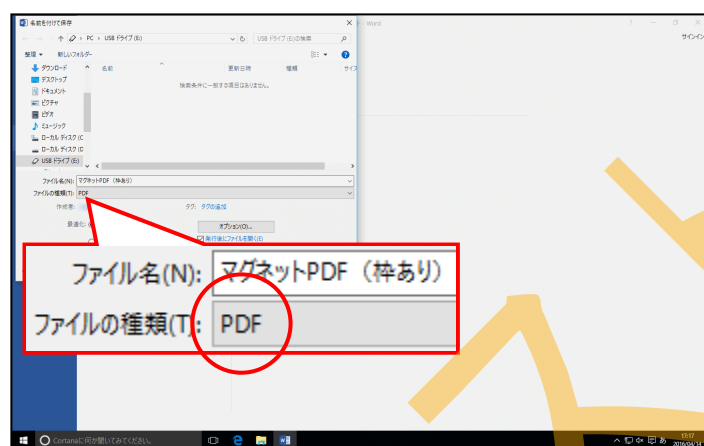
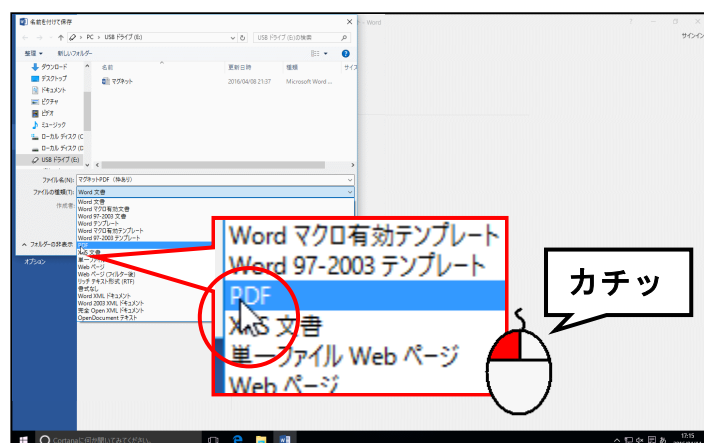
【ファイルの種類(T):】の右にある ▼ にポイントし、クリックします。



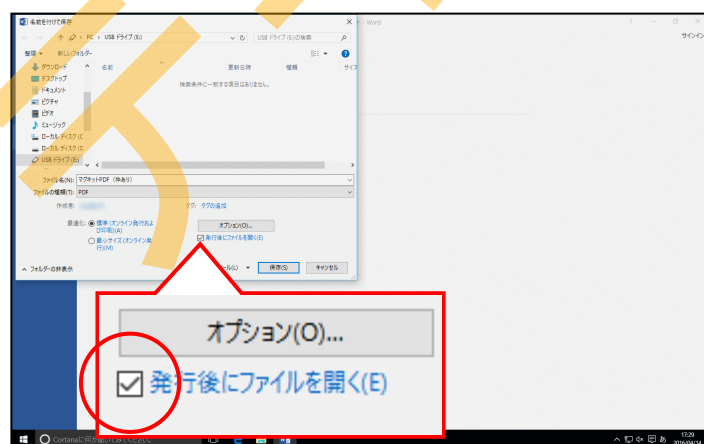
カチッ



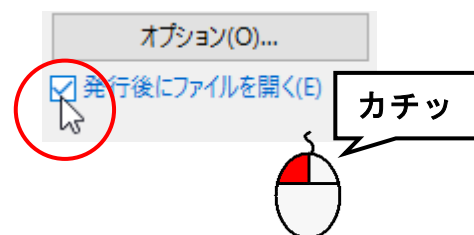
表示された一覧から「PDF」にポイントし、クリックします。



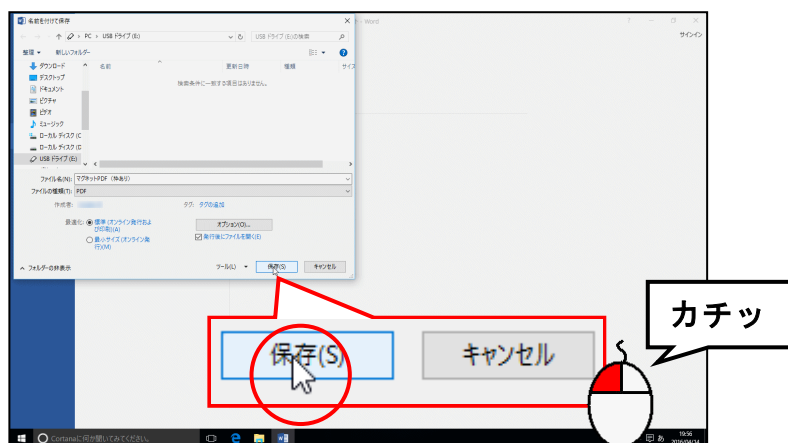
「発行後にファイルを開く(E)」の ☐ チェックボックスに、☒ チェックが入っていることを確認します。



● ☐ チェックボックスに ☒ チェックが入っていない場合は、クリックしてチェックを入れましょう。

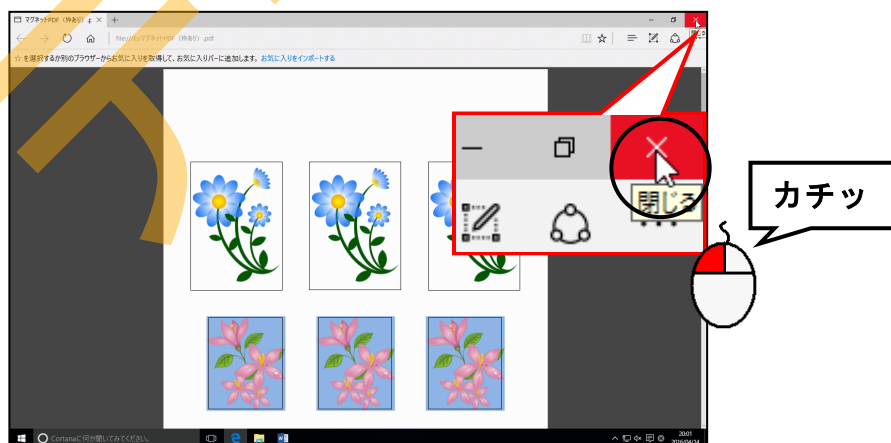


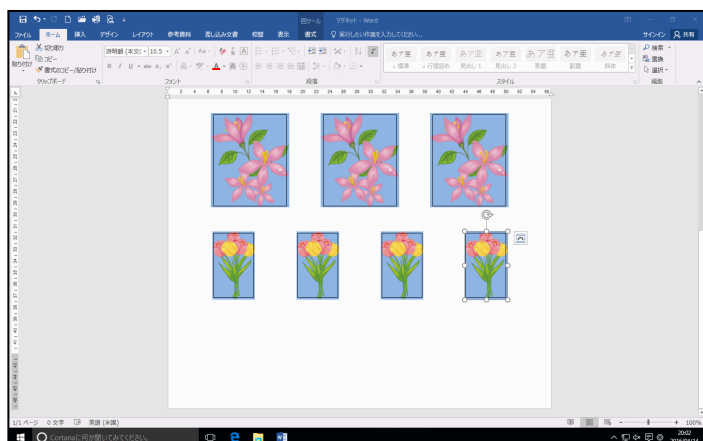
【保存(S)】ボタンにポイントし、クリックします。



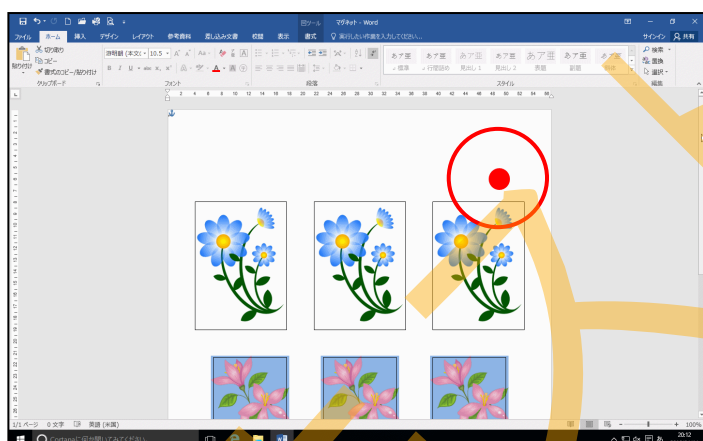
●パソコンでの最後の操作として・・・

【閉じる】ボタンにポイントし、クリックします。





後で行う操作のために、スクロールバーを使って、画面右上の赤丸が見えるよう、画面上部を表示しておきましょう。

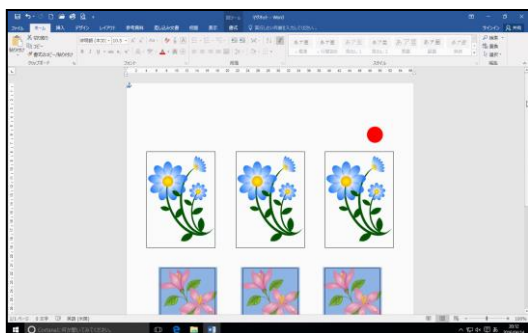


●スクロールの方法を忘れた方は、P19を参照してください。

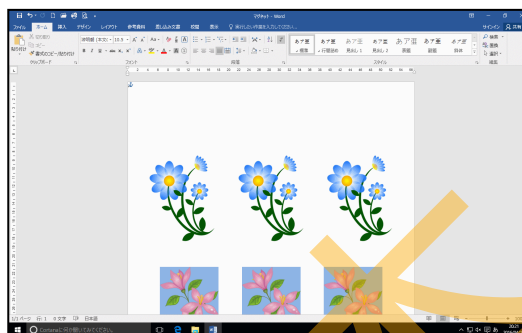
(9) 黒枠のガイドを消す

◆黒枠のガイドを消す方法をマスターしましょう。

操作前



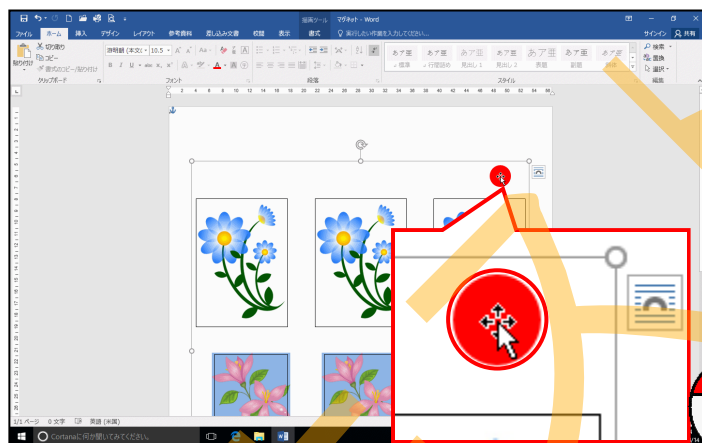
操作後



注意!

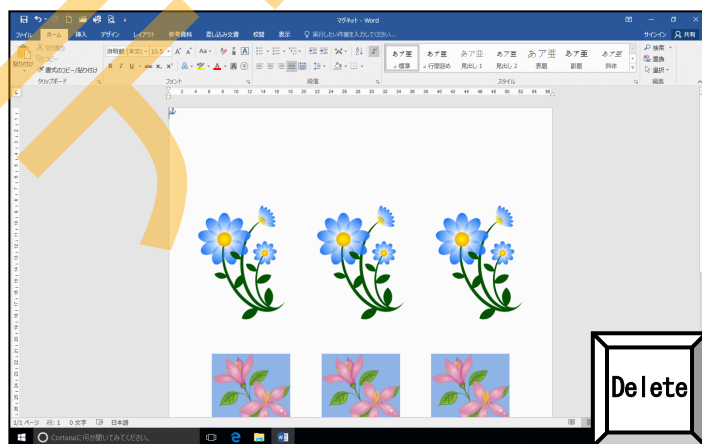
操作は下からです！

黒枠のガイドの右上にある ● にポイントし、クリックします。



●クリックすると、すべての黒枠のガイドが選択されます。

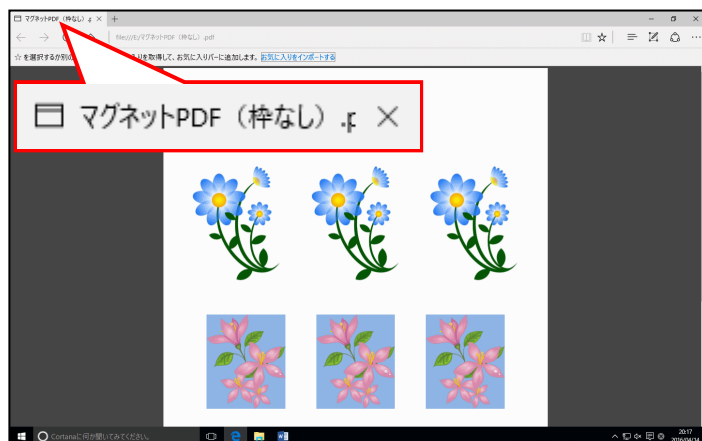
[Delete] キーを押します。



● [Delete] キーを押すと、すべての黒枠のガイドが削除されます。

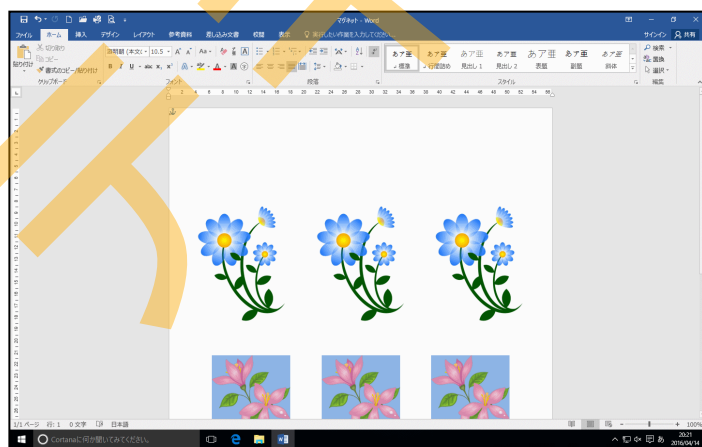
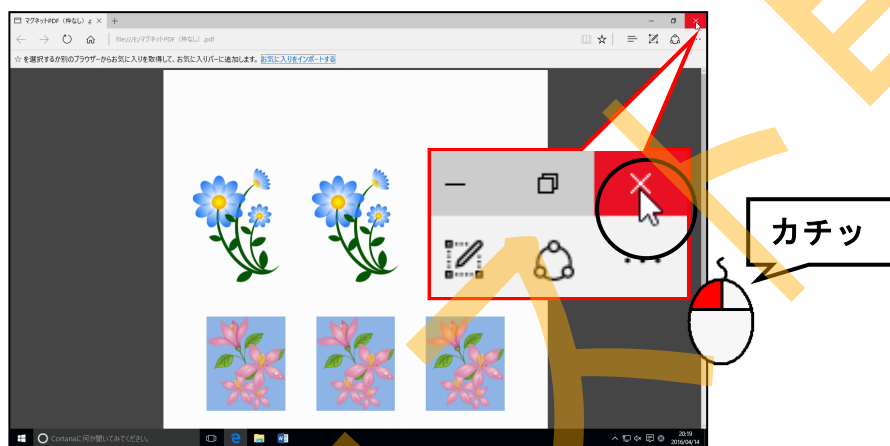
●同様に、枠を外した状態のものを、PDF に保存しましょう。

名前は、「マグネット PDF（枠なし）」として、保存しましょう。



●PDF 形式で保存する方法を忘れた方は、P29（8）PDF 形式で保存するを参照しましょう。

× [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。



画面左上の [上書き保存] ボタンをクリックし、上書き保存をしてからワードを閉じておきましょう。

●マグネットの注文について

マグネットは、「マグネット PDF（枠あり）」と「マグネット PDF（枠なし）」の2種類のPDFファイルをお預かりして、下の写真のように作成してお渡しいたします。
ご注文に関しては、教室スタッフまでお問い合わせください。
※マグネットの枠あり分をPDFファイルとしてお預かりするのは、印刷可能部分を業者が確認するためです。



できあがったマグネットを、孫にプレゼントしたら、かわいいと使ってくれているの。
また、ちょっとしたお礼として、
お友達やご近所に、渡しているけれど
とても喜ばれるのよ。
今度は「ワードでおえかき」で作った作品を、
マグネットにしてみたいと思っているの。

このマグネットは、磁力が強くないけれど、
紙を1枚とめておくくらいはできるの。
磁力が強いと外せないから、私はこれくらいがいいわ。

ストラップにチャレンジしてみよう！



ママさん「先生。この前家の整理をしていたら、新婚旅行で海外旅行に行ったときに買った、ストラップが出てきたの。
現地のカメラマンが私たちを撮って、その写真をストラップにしてくれたの。なつかしかったわ〜。」

くじら先生「それはよかったですね。」

ママさん「こんなふうに、家のわんちゃんの写真やイラストを、ストラップにしてみたいわ〜。私も使いたいし、子供にも作ってやりたいわ。」

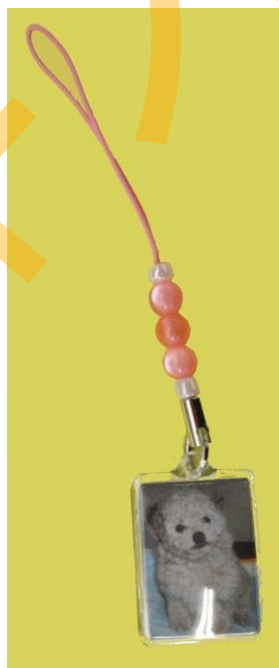
くじら先生「すごいですね。こちらには、ストラップ作りに必要なキットがありますので、作ってみましょうか？」

ママさん「ええ！ぜひ作りたいです。」

くじら先生「はい。では、さっそくストラップを作りましょう！」

こちらでは、エレコム製の「手作りストラップ」のキットを使って、ストラップを作ります。
使用するひな形は、このサイズに合わせてあります。

【完成例】



【「手作りストラップ」のキット】



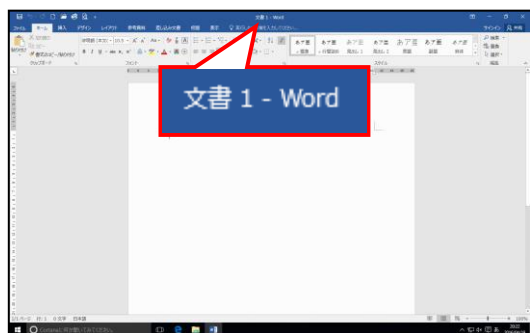
2. ストラップ

(1) ストラップの作成準備をする

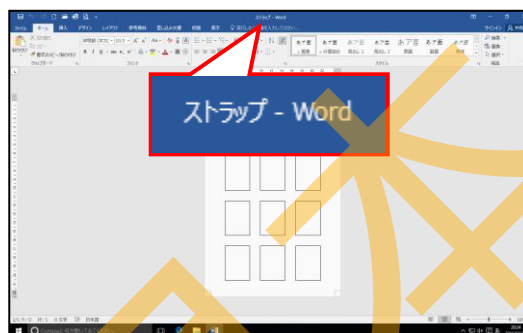
ストラップを作成するための準備を、マグネットの時と同じように行いましょう。

◆ストラップの作成準備をマスターしましょう。

操作前

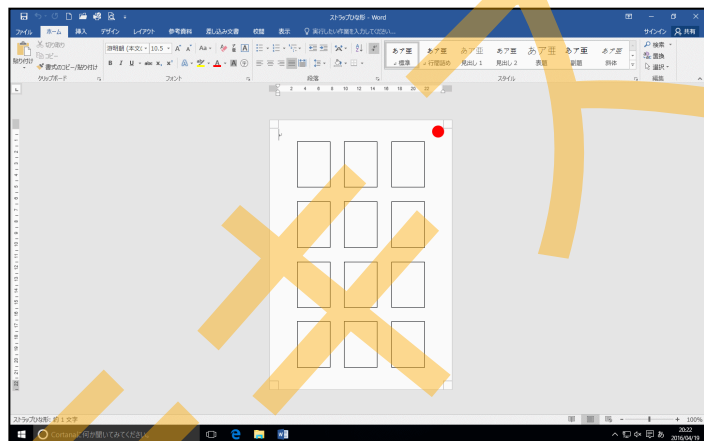


操作後



操作は下からです！

ワード画面を開き、「ドキュメント」の中の「ストラップひな形」を開きます。



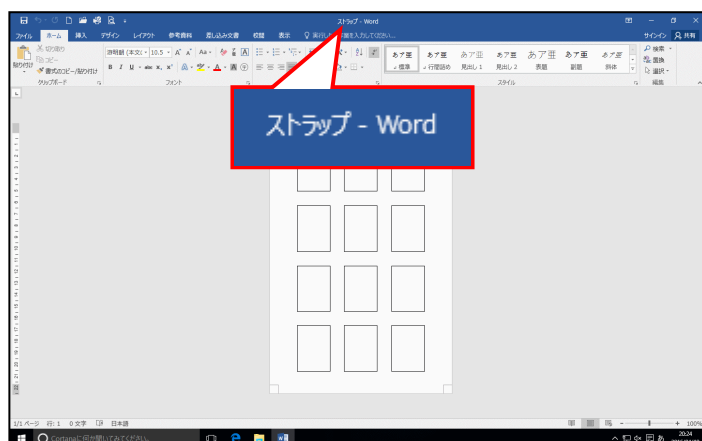
- 「ドキュメント」からひな形を開く方法を忘れた方は、P2(1) マグネットのひな形を開くを参照してください。

注意!

- ひな形の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。印刷時に、用紙とずれてしまいます。



「ストラップ」に名前を変更して、USB メモリーに保存します。



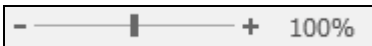
- 名前を変更して USB メモリーに保存する方法を忘れた方は、P5(2) マグネットのひな形を USB メモリーに保存するを参照してください。

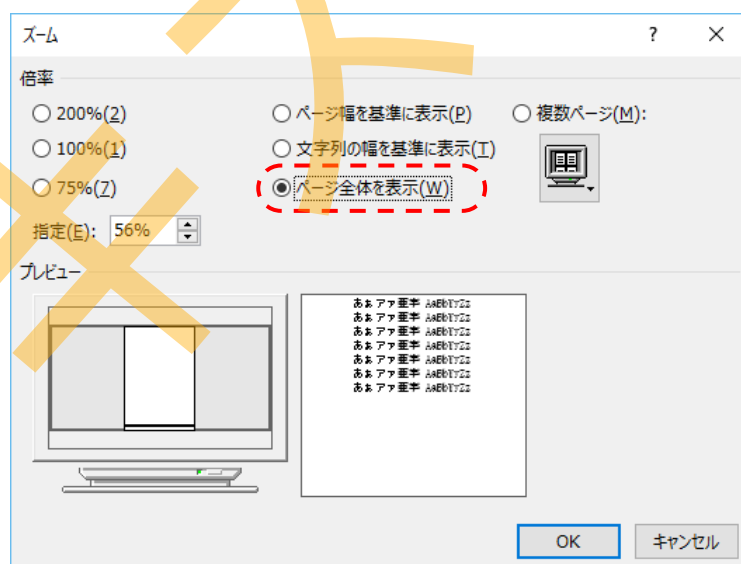
余裕があれば読んでね

■画面の大きさを変更するには

モニターの大きさによっては、ひな形が小さく表示され、作業がしづらいことがあります。

その場合は、画面の大きさを変更します。

画面右下の  (ズームスライダー) 右の  (表示の数字が 100 とは限りません) をクリックして、[ズーム] ダイアログボックスを表示します。

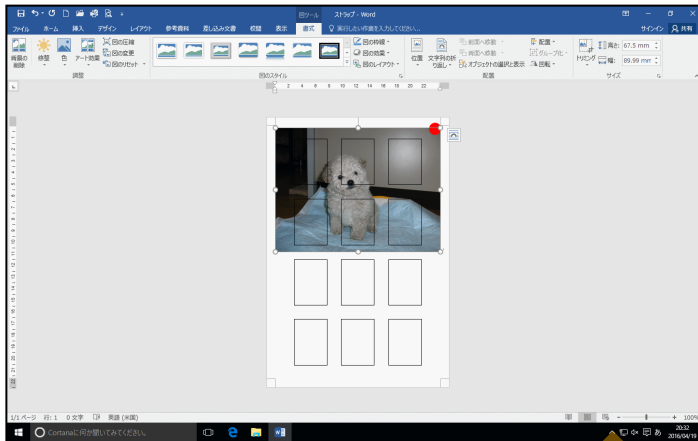


[ページ全体を表示(W)] を選択すると、画面に合わせてページ全体が表示されます。また、 (ズームスライダー) の  や  をクリックしたり、 をドラッグすることで、大きさを調整することができます。

これで、ストラップを作成する準備ができました

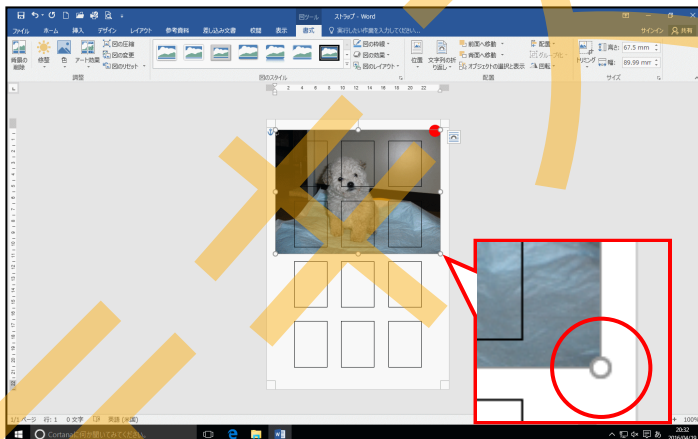
●「犬」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

「ピクチャ」の中の「ストラップ」フォルダーから「犬」の画像を挿入します。



●画像を挿入する方法を忘れた方は、**P10（3）画像を挿入する**を参照してください。

挿入した画像の文字列の折り返しを【背面(D)】に変更します。



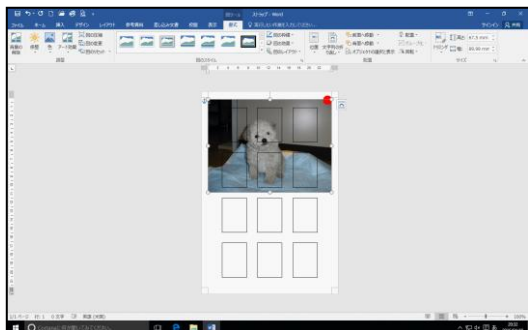
●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、**P14（4）文字列の折り返しを設定する**を参照してください。

(2) 画像をトリミングする

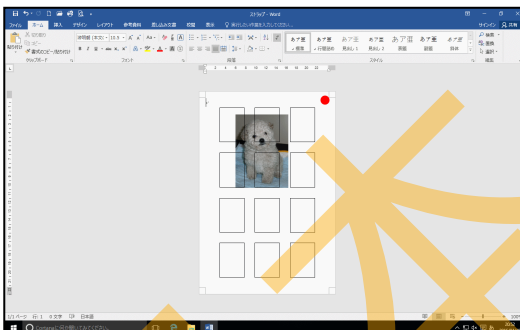
「トリミング」とは、画像の不要な部分を切り取る加工のことです。
ここでは、犬の周りの背景を切り取ってみましょう。

◆画像をトリミングする方法をマスターしましょう。

操作前



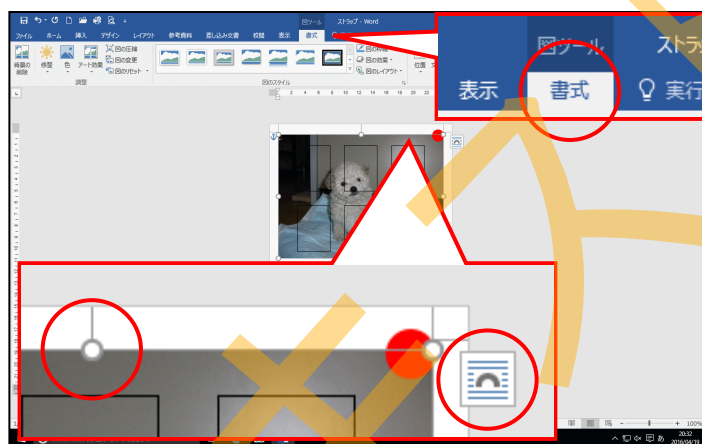
操作後



注意!

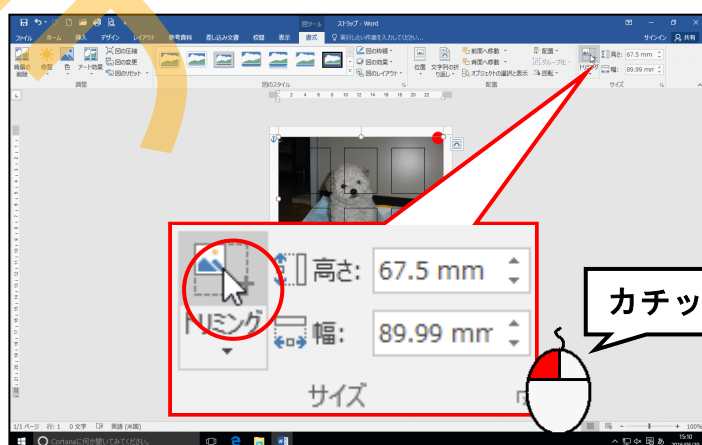
操作は下からです！

挿入した画像が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。



●挿入した画像の周りに ○ (サイズ変更ハンドル) や  (レイアウト オプション) が表示されていれば、画像が選択されています。
選択されていない方は、画像にポイントし、マウスポインターが  になったところでクリックして、選択しておきましょう。

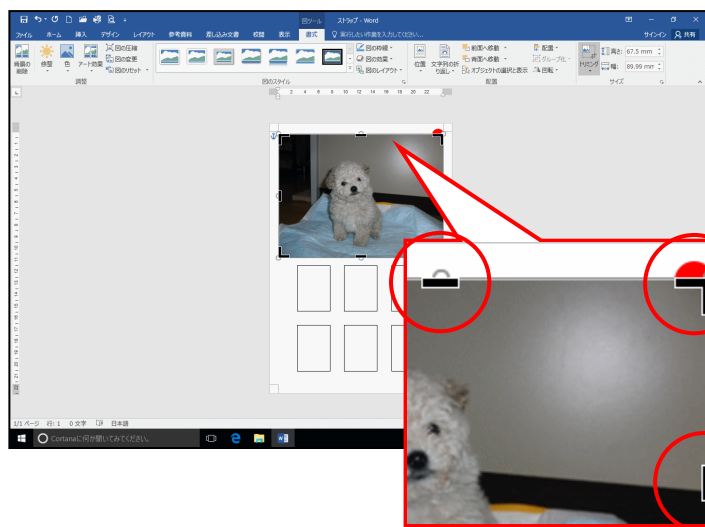
[サイズ] グループにある  [トリミング] ボタンにポイントし、クリックします。



注意!

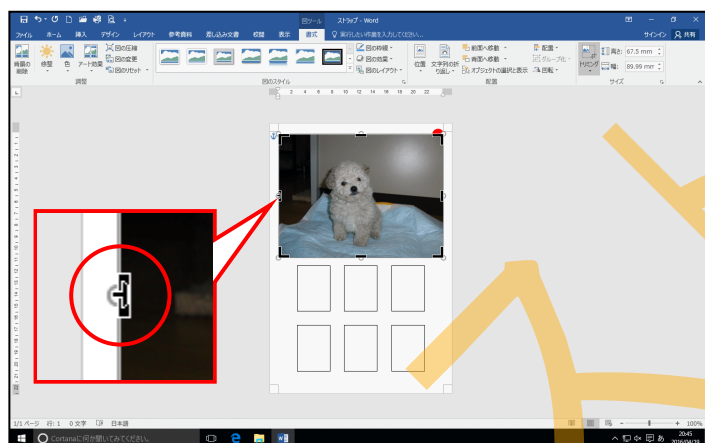
●  [トリミング] ボタン下の  ボタンをクリックしないように注意しましょう。





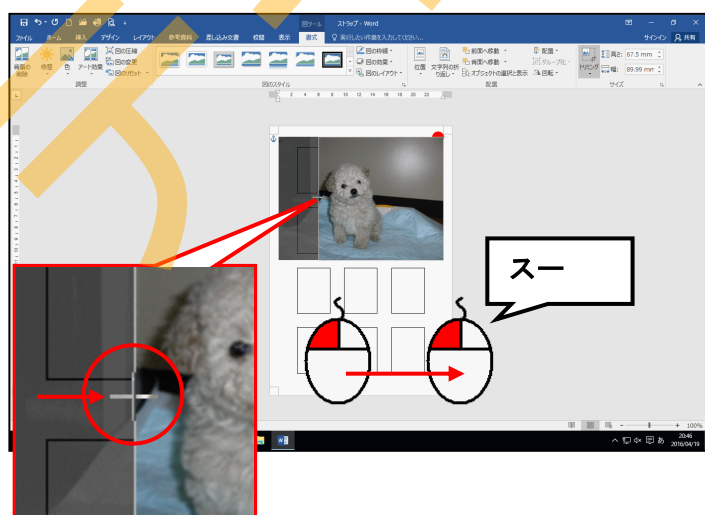
- [トリミング] ボタンをクリックすると、左のように画像の周りに「—」「|」「L」のハンドルが表示されます。

左中央の「|」にポイントします。

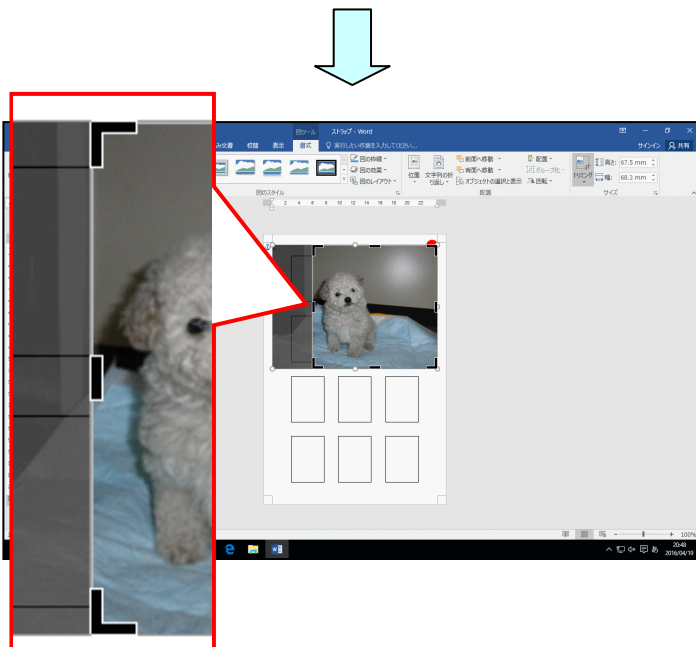


- 左中央の「|」にポイントすると、マウスポインターが「+」になります。

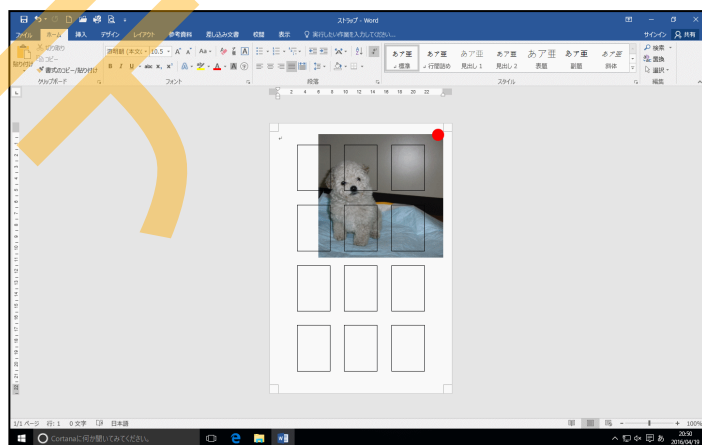
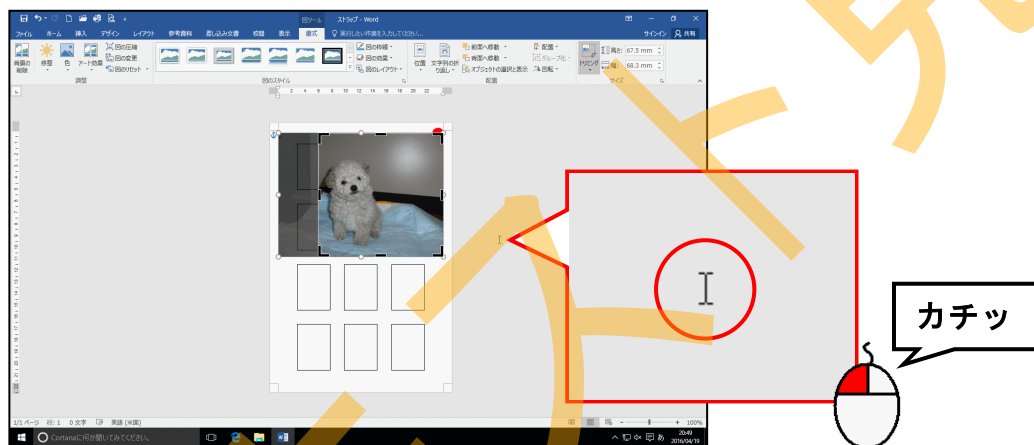
そのまま右に向かってドラッグします。



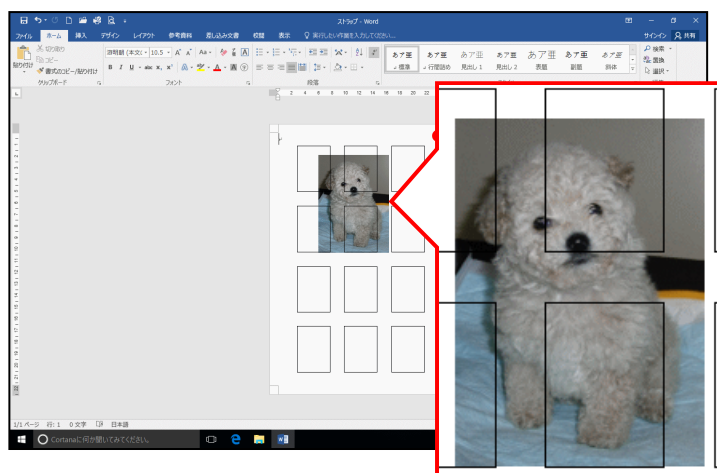
- ドラッグ中のマウスポインターは、+ になっています。



トリミングした画像以外の部分にポイントし、クリックしてトリミングを確定します。



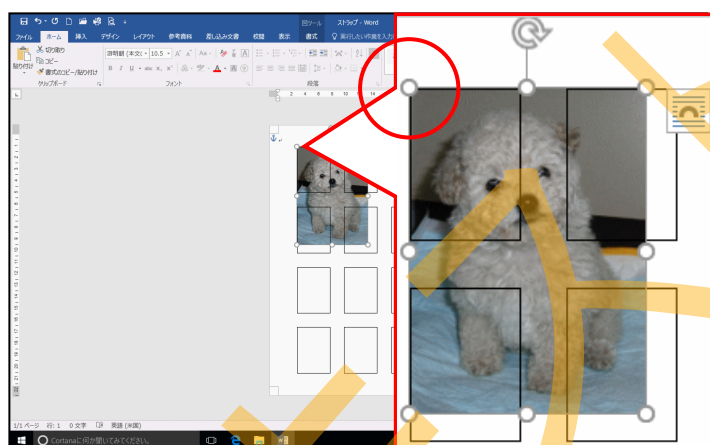
同じように、右・上・下もトリミングします。



- トリミング後は、画像以外の部分をクリックして、確定しておきましょう。

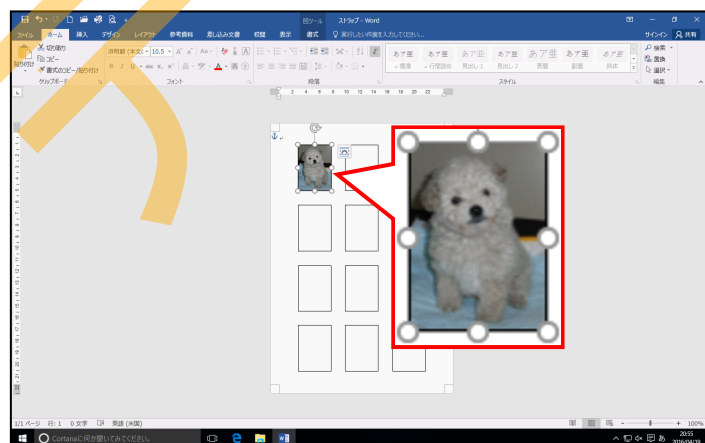
●引き続き、「犬」の画像の諸設定を行きましょう。

画像の左上の角が、黒枠のガイド上段左の角に配置されるように移動しましょう。



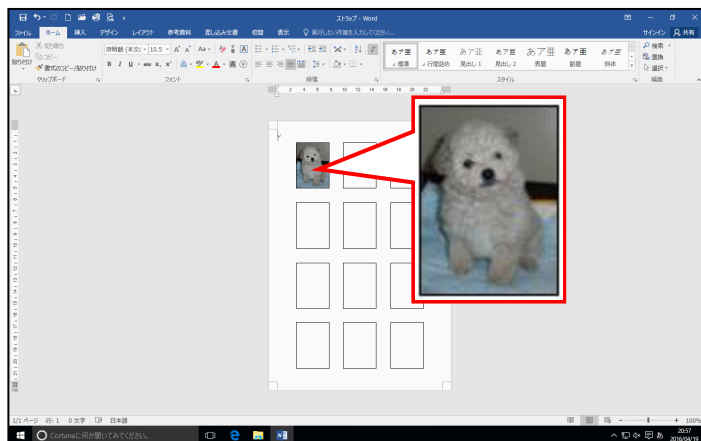
- 画像の移動方法を忘れた方は、P17（5）画像を移動するを参照してください。

挿入した画像の大きさを調整し、黒枠のガイドに合わせましょう。

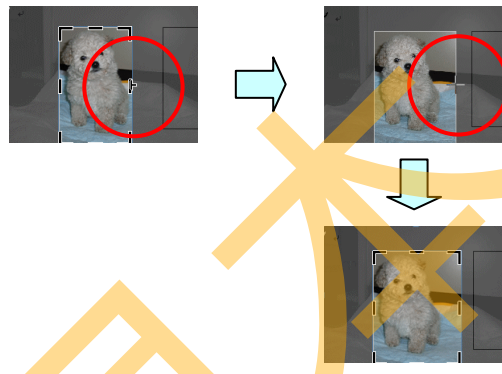


- 画像の大きさの変更方法を忘れた方は、P19（6）画像の大きさを変更するを参照してください。
- 黒枠のガイドに、画像全体がちょうど収まるように大きさを調整しましょう。

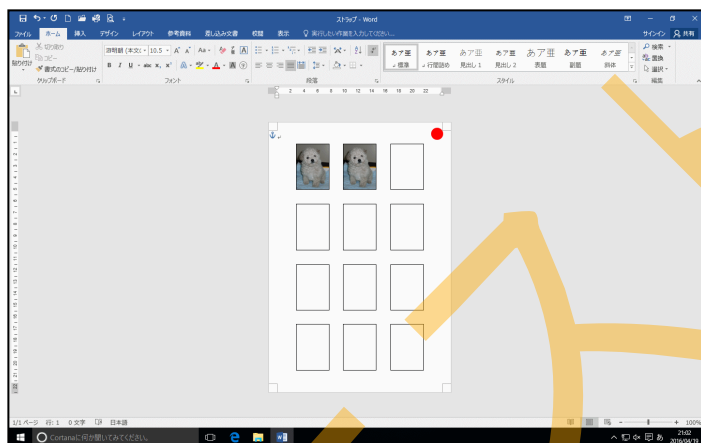
画像がガイドの下枠からはみ出ている場合は、再度トリミングを使って調整し、枠内に収めましょう。トリミング後は、画像の外側でクリックして、解除しておきましょう。



●トリミングしすぎた場合は、逆にグレーの方向（外側）にドラッグすると、トリミングする前の画像が表示されます。



挿入した画像を、上段中央の黒枠のガイドの中にコピーしましょう。

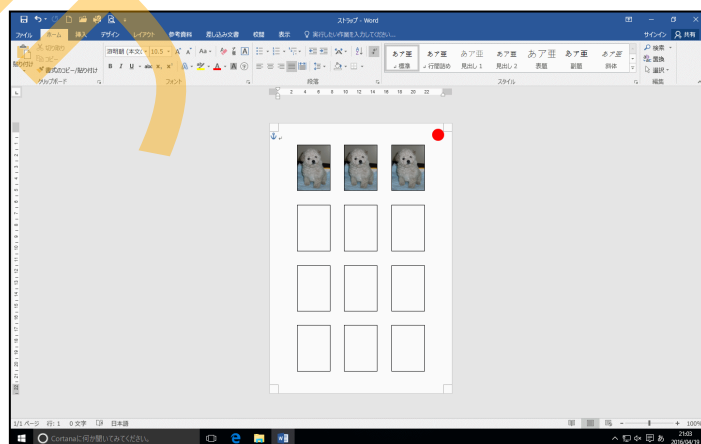


●画像をコピーする方法を忘れた方は、P21（7）画像をコピーするを参照してください。

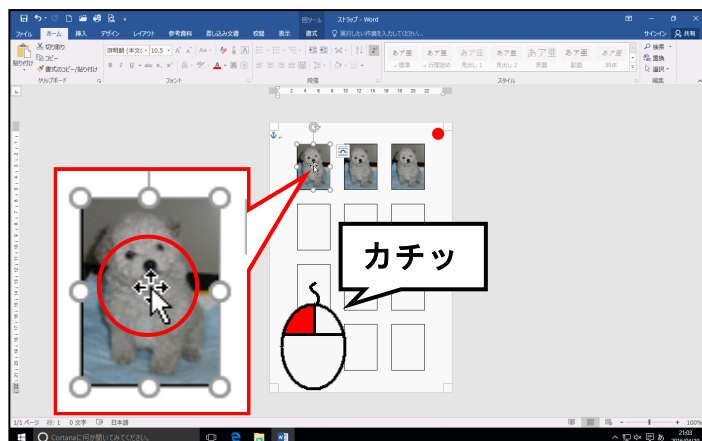
●ストラップには、2枚の画像を使います。ここでは上段と2段目の枠に同じ画像を入れますが、枠ごとに別の画像を挿入して印刷しておくと、いろいろな画像を差し替えて楽しむこともできます。



同様に、上段中央の画像を、上段右黒枠のガイドの中にコピーしましょう。



上段の3つの画像を2段目にコピーするため、上段左の画像にポイントし、クリックします。



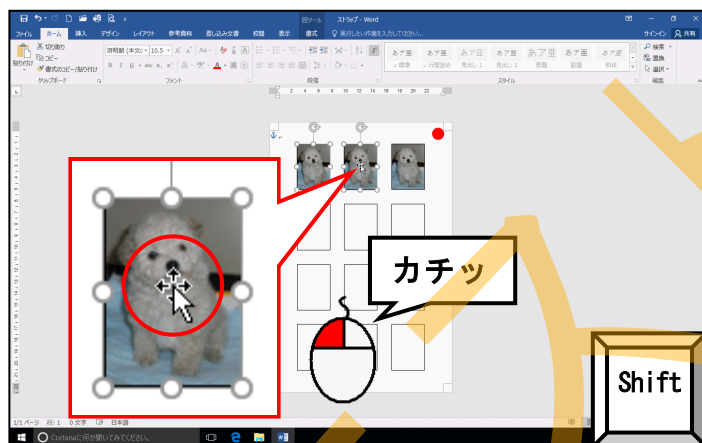
- 画像にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

注意!

- 黒い枠をクリックしてしまうとガイドがすべて選択されるので、注意しましょう。

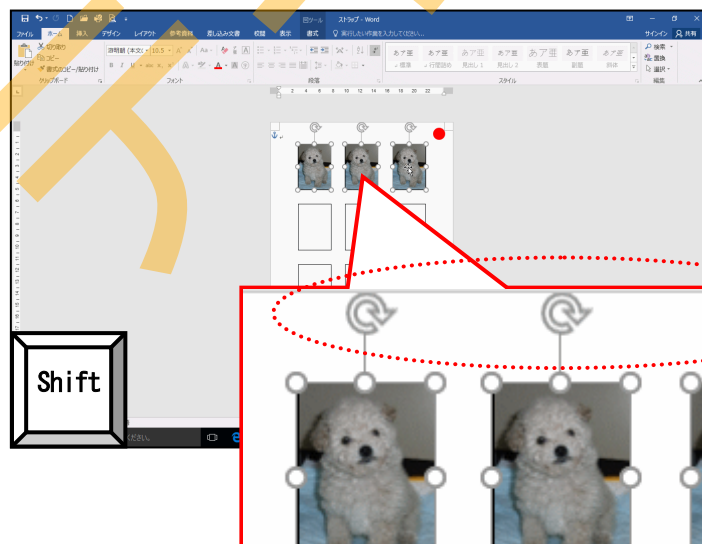


[Shift] キーを押しながら、上段中央の画像にポイントし、クリックします。



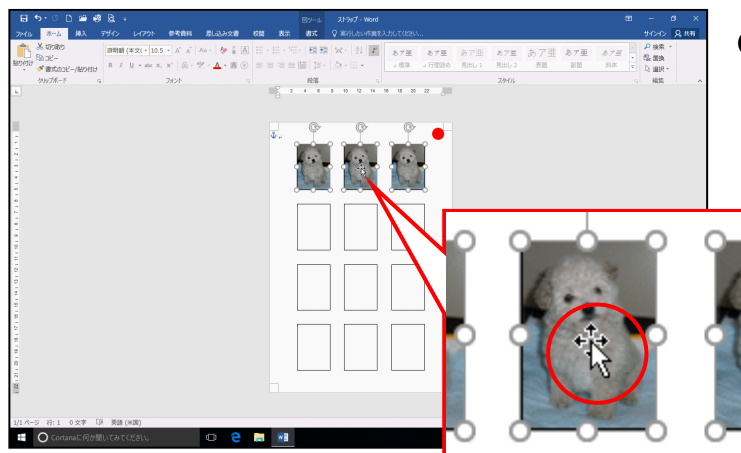
- [Shift] キーを押した状態でクリックすると、上段左と上段中央の画像が同時に選択されます。

[Shift] キーを押しながら、上段右の画像にポイントし、クリックします。



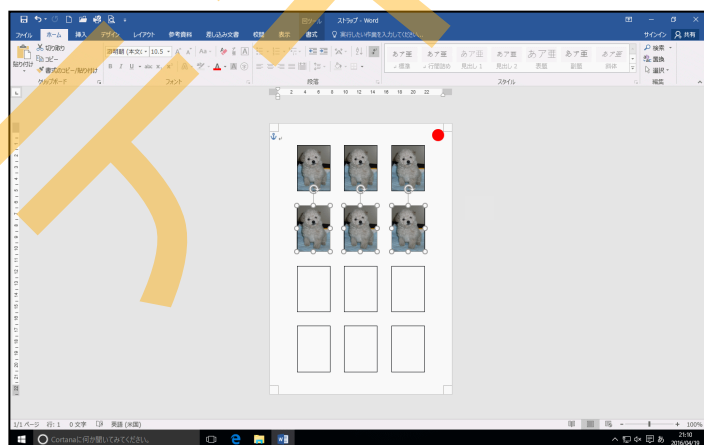
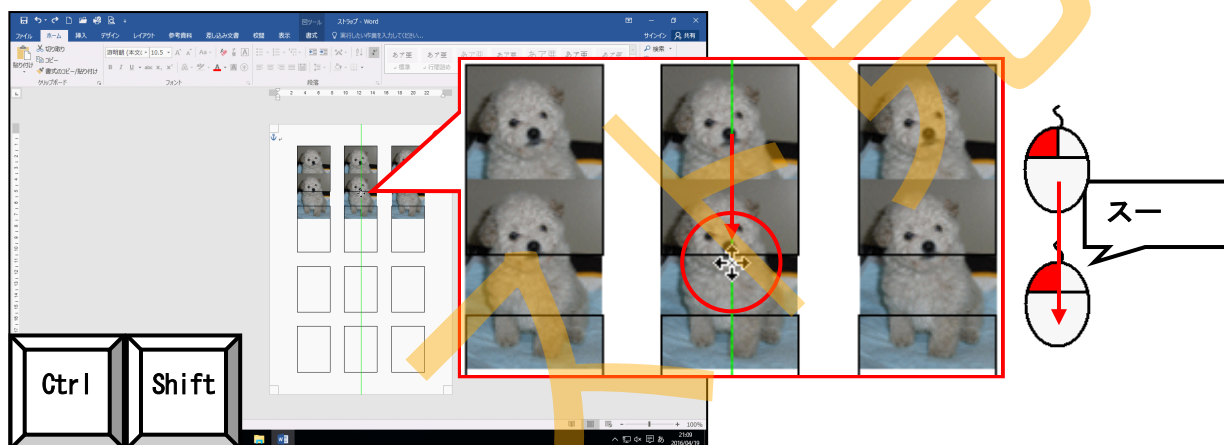
- これで3つの画像を同時に選択することができました。

上段中央の画像にポイントします。



●ここでは上段中央の画像にポイントしていますが、今選択している、どの画像にポイントしても同じです。

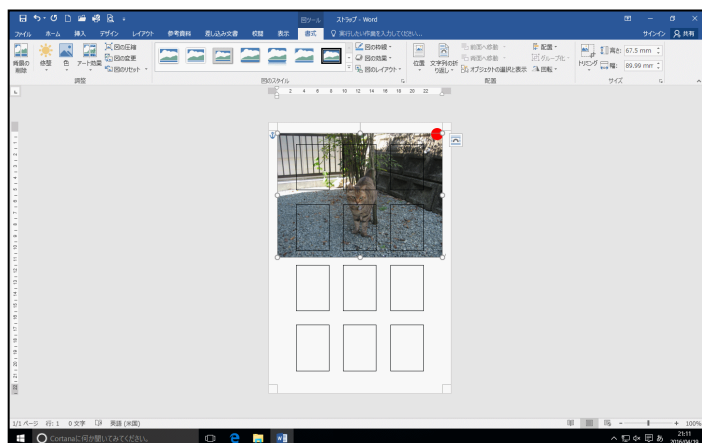
[Ctrl] キーを押し、続けて [Shift] キーを押しながら、2 段目の黒枠のガイドの中にドラッグします。



次の操作のために、選択を解除しておきましょう。

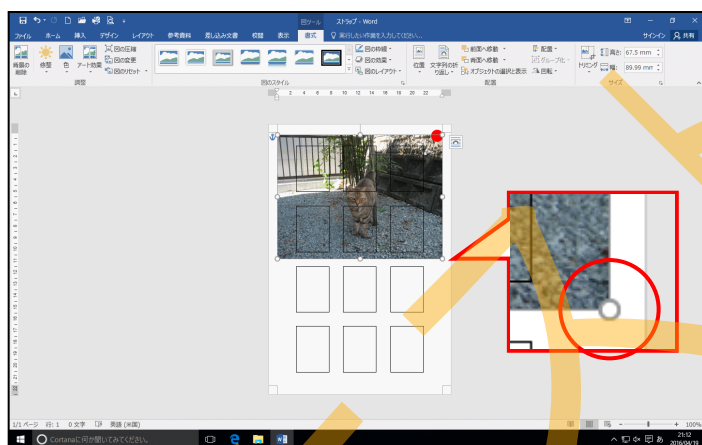
●引き続き「猫」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

「ピクチャ」の「ストラップ」フォルダーから「猫」の画像を挿入します。



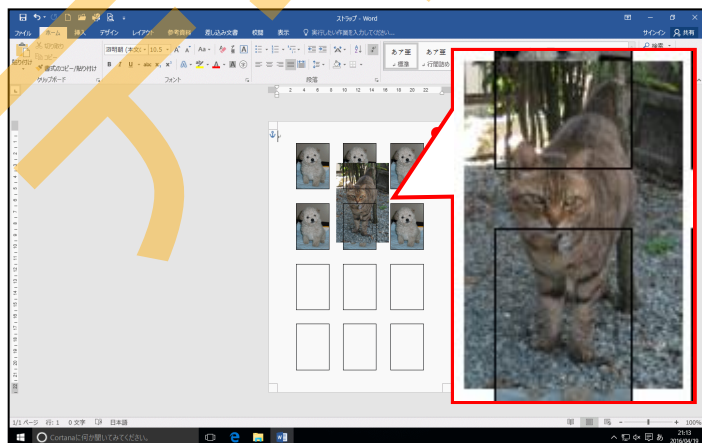
●画像を挿入する方法を忘れた方は、**P10（3）画像を挿入する**を参照してください。

挿入した画像の文字列の折り返しを「背面(D)」に変更します。



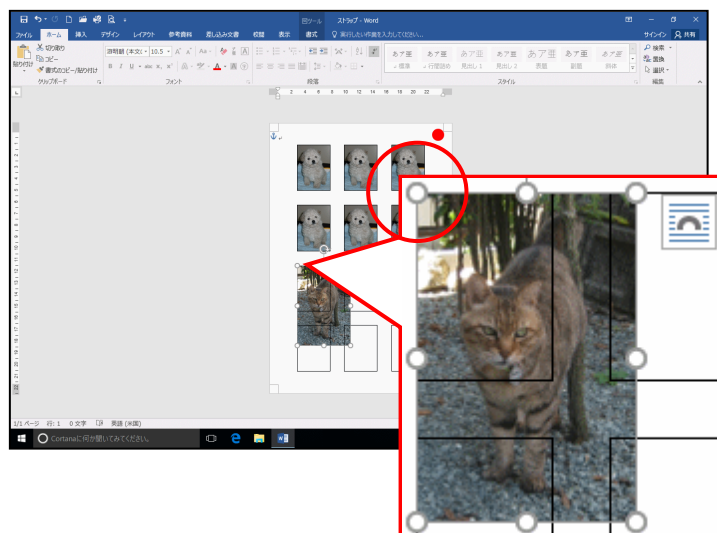
●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、**P14（4）文字列の折り返しを設定する**を参照してください。

挿入した画像をトリミングします。



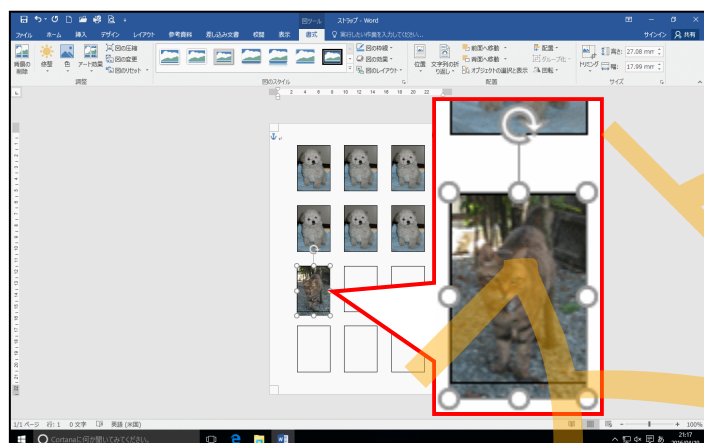
●トリミングの方法を忘れた方は、**P42（2）画像をトリミングする**を参照してください。

画像の左上の角が、黒枠のガイド3段目の左の角に配置されるように移動しましょう。



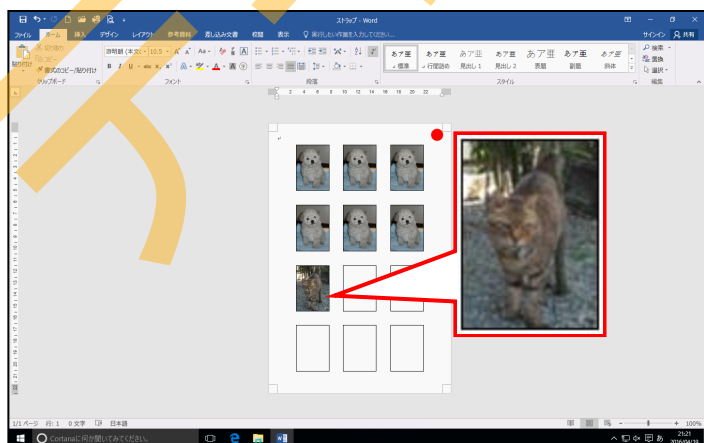
- 画像の移動方法を忘れた方は、P17（5）画像を移動するを参照してください。

挿入した画像の大きさを、黒枠のガイドに合わせましょう。



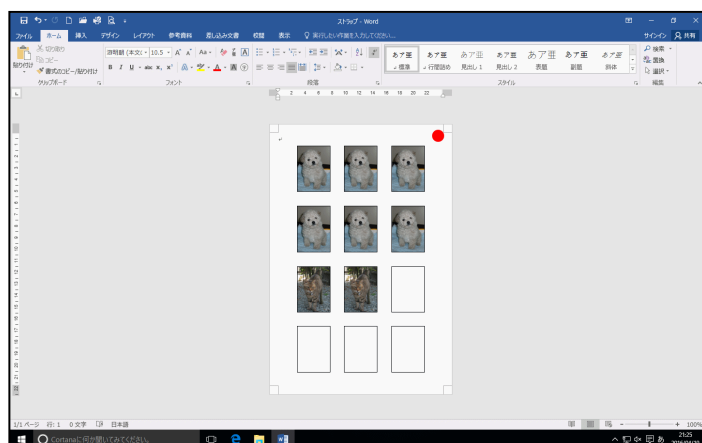
- 画像の大きさの変更方法を忘れた方は、P19（6）画像の大きさを変更するを参照してください。
- 黒枠のガイドに、画像全体がちょうど収まるように大きさを調整しましょう。

画像がガイドからはみ出ている場合は、再度トリミングを使って調整し、枠内に収めましょう。トリミング後は、画像の外側でクリックして、解除しておきましょう。



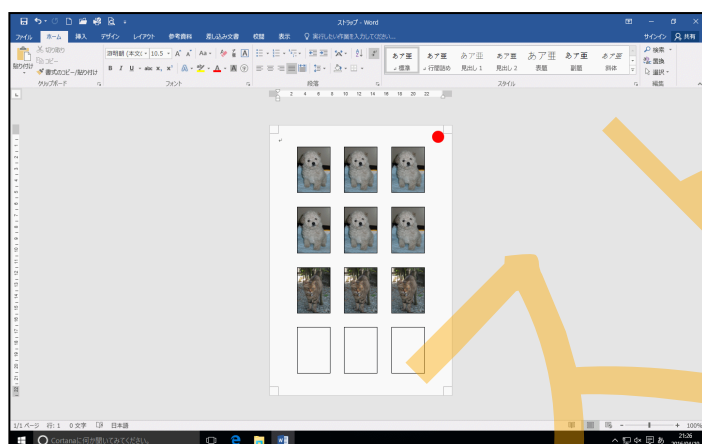
- トリミングしすぎた場合の修正方法を忘れた方は、P46 を参照してください。

挿入した画像を、3 段目中央の黒枠のガイドの中にコピーしましょう。

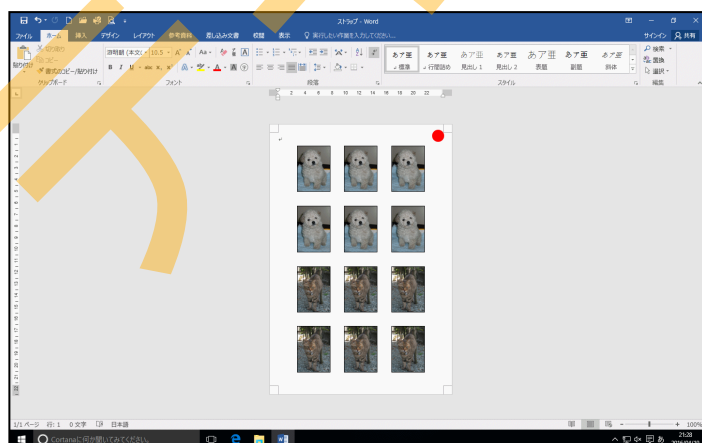


●画像をコピーする方法を忘れた方は、P21（7）画像をコピーするを参照してください。

同様に、3 段目中央の画像を、3 段目右黒枠のガイドの中にコピーしましょう。

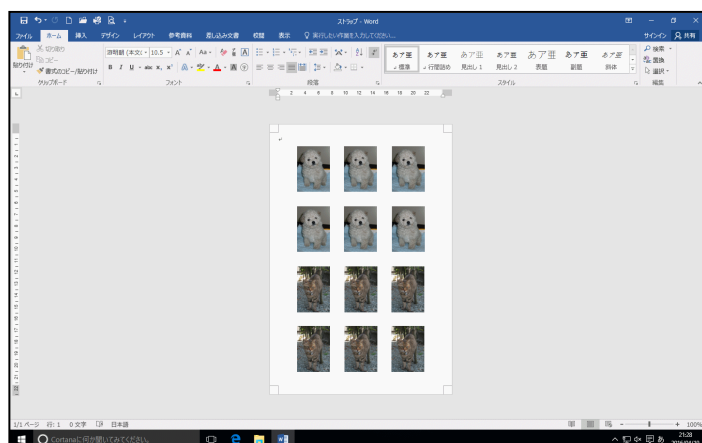


3 段目の画像を 4 段目にコピーします。



●複数の画像を選択、コピーする方法を忘れた方は、P47 を参照してください。

黒枠のガイドを消します。



●黒枠のガイドを消す方法を忘れた方は、P35（9）黒枠のガイドを消すを参照してください。

注意!

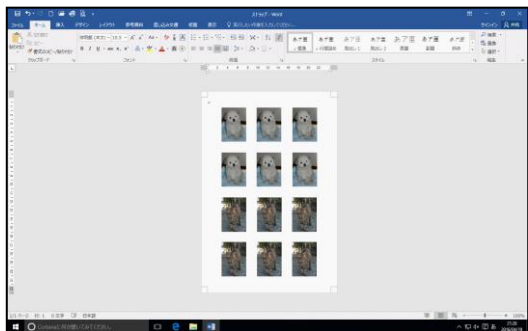
ガイドを削除した後は、挿入した画像の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。印刷時に、用紙とずれてしまいます。



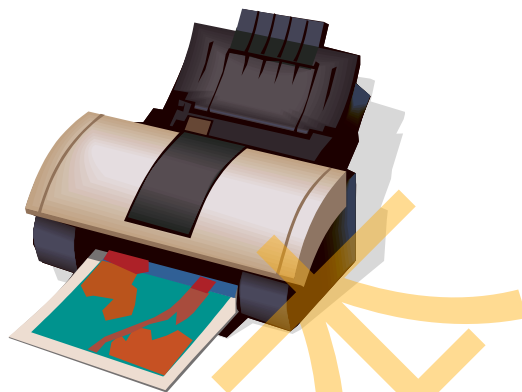
(3) ストラップの印刷

◆ストラップを印刷する方法をマスターしましょう。

操作前



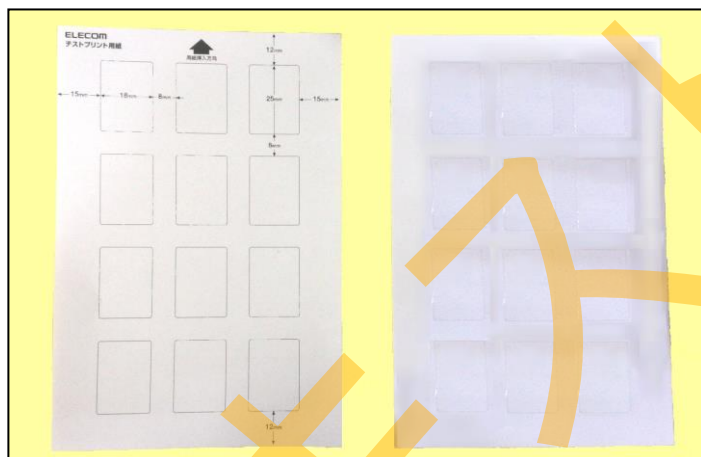
操作後



注意!

操作は下からです！

「手作りストラップ」キットに入っている用紙を、プリンターにセットします。

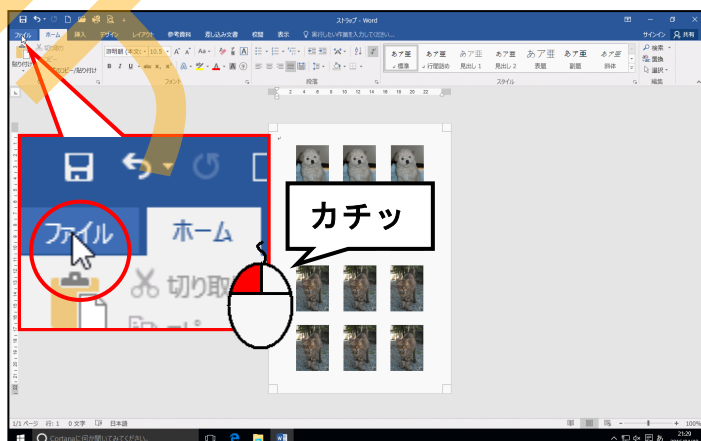


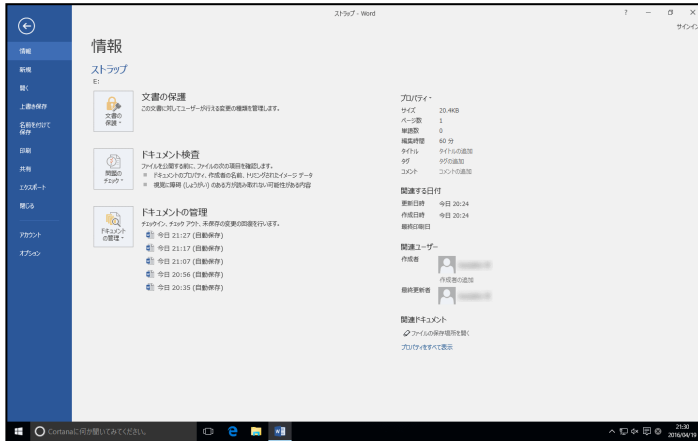
注意!

●キットの中には、印刷用紙が1枚と、テストプリント紙が1枚入っています。
失敗しないためにも、先にテストプリント紙でプリントをして、画像と用紙の切り込みの位置があるかなどを、確認してください。



[ファイル] タブにポイントし、クリックします。





【印刷】にポイントし、クリックします。



注意!

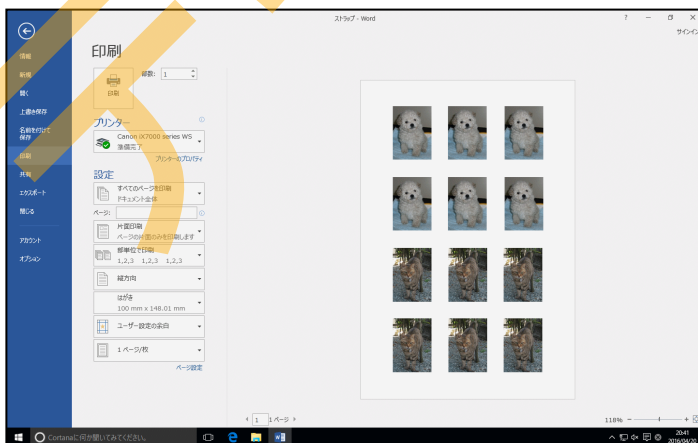
●印刷する際、「用紙設定」、「印刷モード」の設定が必要になります。
お使いのプリンターの「メーカーや型番」によって、選択する用紙の種類や名称が異なりますので、キットに入っている「作り方説明書」をお読みの上、「プリンターのプロパティ」から設定してください。
分からない場合はインストラクターにお尋ねください。

用紙設定

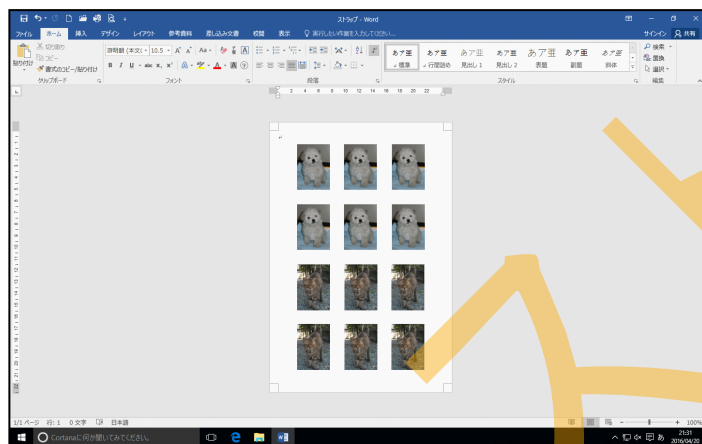
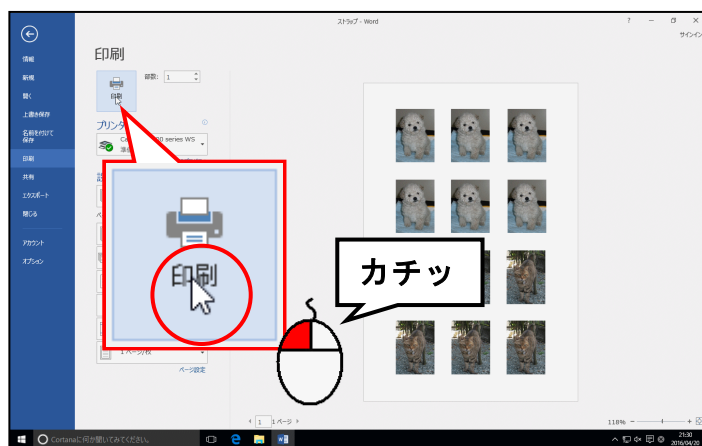
EPSON	EPSON 写真用紙
Canon	光沢紙
hp	プレミアムプラス フォト用紙

印刷モード

EPSON	きれい
Canon	きれい
hp	高画質



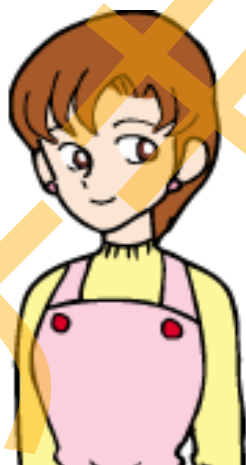
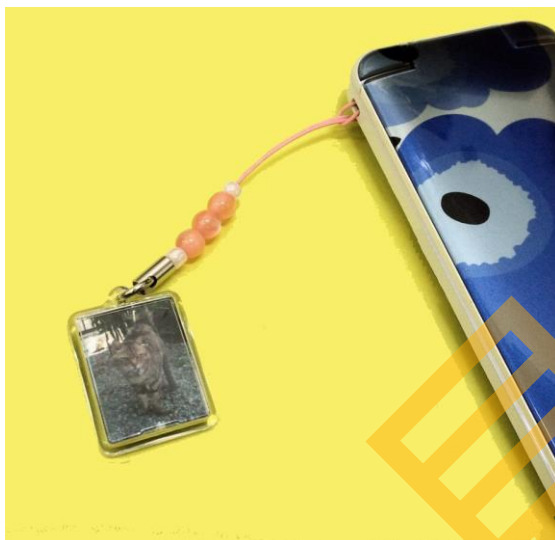
【印刷】 ボタンにポイントし、クリックします。



画面左上の  【上書き保存】 ボタンをクリックし、上書き保存をしてからワードを閉じておきましょう。

●ストラップの作成について

「手作りストラップ」キットに入っている、「作り方説明書」を参考にして、ストラップを完成させましょう。



家のペットをストラップにしてみたの。
スマホにつけて、いつも持ち歩いてるわ。
おばあちゃんに見せたら、孫の写真で
作ってほしいと言われたの。

こだわりグッズをつくろう！ マグネット&ストラップ編（2016）

2016 年 6 月 22 日 初版 第 1 刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作権者の権利侵害になります。

ご連絡先

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本文中では、®や TM などのマークは省略しています。
- 本文中の挿絵は、フリーイラスト素材集「GATAG」または「Pixabay」の、パブリックドメインのライセンスのものを利用しています。